

ちゃうちゃう！

バージョン 2.0

ユーザーズ ガイド



困ったときは・・・

1. このユーザーズガイドを参照する



2. ウェブサイトにある「よくある質問と回答」を参照する

URL : <http://chaw-chaw.com/faq.html>



それでも解決できない場合

3. 「お問い合わせ」ページもしくは電子メールで問い合わせる

URL : <http://chaw-chaw.com/inquiry.html>

電子メール : support@chaw-chaw.com

第1章 はじめに	4
1-1 ちゃうちょう！について.....	4
■概要.....	4
■動作環境.....	5
■試用期間.....	5
■ライセンスコード.....	5
■個人情報.....	6
■複数のパソコンでの使用について.....	6
1-2 操作の基本.....	7
■タイトルバー.....	7
■メニューバー.....	7
キーボードでコマンドを指定する.....	8
■ツールバー.....	8
■ウィンドウのタイトルバー.....	8
■文字カーソル.....	9
■垂直スクロールバー.....	9
■「閉じる」ボタン.....	9
■「最大化／元のサイズに戻す」ボタン.....	9
■「最小化」ボタン.....	9
第2章 インストールと起動	10
2-1 インストール.....	10
2-2 起動.....	14
第3章 アンインストール	15
■メニューから.....	15
■WINDOWS VISTA.....	17
■WINDOWS 7.....	18
■WINDOWS 8.....	19
第4章 主な機能について	20
4-1 新規 (CTRL+N).....	20

4-2	開く (CTRL+O)	20
4-3	閉じる	21
4-4	保存 (CTRL+S)	21
4-5	全文比較 (F5)	21
4-6	選択範囲を比較 (CTRL+D)	21
4-7	比較の設定	23
4-8	色や文字飾りの設定	23
4-9	フォントの変更	24
4-10	新しいウィンドウを開く	27
4-11	すべてのウィンドウを閉じる	27
4-12	同時スクロール	27
第5章 比較の設定		28
5-1	文の区切り文字	28
5-2	比較ルール	33
	■半角英数字も1文字ずつ比較	33
	■英大文字と英小文字を区別しない	34
	■全角文字と半角文字を区別しない	34
	■全角スペースと半角スペースを区別しない	35
5-3	比較結果の表示	36
	■一文ずつ揃える	36
	■変更しない	36
	■文と文の間を空ける	36
	■タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	38

■表記について

本書は、Microsoft® Windows® Vista 日本語版上での操作をもとに、記載されています（「アンインストールの項を除く」）。お使いの環境によっては、画面の表示内容などが若干異なる場合もあります。また、本書の内容は、予告なく変更されることがあります。

■商標および著作権

Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 10、Word、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

◆◆ご注意◆◆

- ① 本書の内容の一部または全部を弊社の許可なく無断で複製、転載、改編することは、法律で禁止されています。
- ② 本ソフトウェアを無断で複製することは、プログラムのバックアップ目的の場合をのぞき、法律で禁止されています。
- ③ 本書およびソフトウェアの内容については、商品の改良等の理由で予告なしに変更されることがあります。
- ④ 本ソフトウェアを使用して生じた結果につきましては、責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ⑤ 本書およびプログラムの内容には万全を期していますが、ご不明な点や誤りなどがありましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

第1章 はじめに

1-1 ちゃうちょう！について

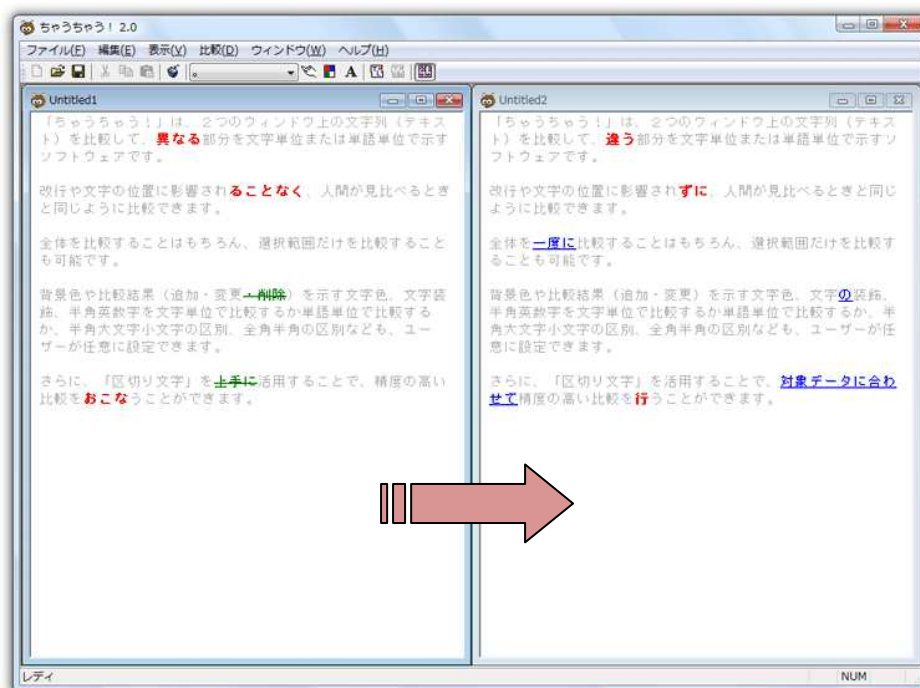
■概要

「ちゃうちょう！」は、2つのウィンドウ上の文字列（テキスト）を比較して、異なる部分を文字単位または単語単位で示すソフトウェアです。改行や文字の位置に影響されることなく、人間が見比べるときと同じように比較できます。

Word や Excel、ブラウザなどから比較したい文字をコピーしてウィンドウに貼り付けるか、ドラッグアンドドロップして比較を実行するだけです。誰でも簡単に使えます。

全体を一度に比較することはもちろん、選択範囲だけを比較することも可能です。背景色や比較結果（追加・変更・削除）を示す文字色、文字装飾、半角英数字を文字単位で比較するか単語単位で比較するか、半角大文字小文字の区別、全角半角の区別なども、ユーザーが任意に設定できます。

比較の際には、左側のウィンドウが「比較元」、右側のウィンドウが「比較先」として扱われます。「区切り文字」によって指定される単位同士を比較し、左側には存在する文字が右側になれば「削除」、逆に左側にはない文字が右側にあれば「追加」、左と右で同じ場所にある文字に差異があれば「変更」とみなされます。



赤=変更、青=追加、緑=削除（色や文字飾りはユーザーが設定できます）

「区切り文字」は、「ちゃうちょう！」の大きな特徴のひとつです。詳しくは、「第5章 比較の設定」の「5-1 文の区切り文字」を参照してください。

なお、「ちゃうちょう！」では、検索や置換、保存、印刷などの操作は、いずれもウィンドウごとに独立して行われます。両方のウィンドウを一度に印刷したり、両方のウィンドウにある文字を1回の操作で一括置換したりといったことはできません。

■動作環境

OS : Windows® Vista®, 7、8、10（各日本語版）

CPU/メモリ : お使いの OS が推奨する環境以上

ハードディスク必要容量 : 2.6 MB 以上

※お使いのハードディスクのフォーマット形式や確保容量などにより、必要な空き領域は多少異なります。

■試用期間

「ちゃうちょう！」は、15日間すべての機能を無料でお試しいただけます。

インストール後15日を経過すると、起動時にライセンスコード（ライセンスキー）の入力を促すメッセージが表示されます。



ライセンスコードを入力せずに OK ボタンを押すと、そのまま「ちゃうちょう！」が終了します。入力したライセンスコードに誤りがある場合も、同じ動きをします。

■ライセンスコード

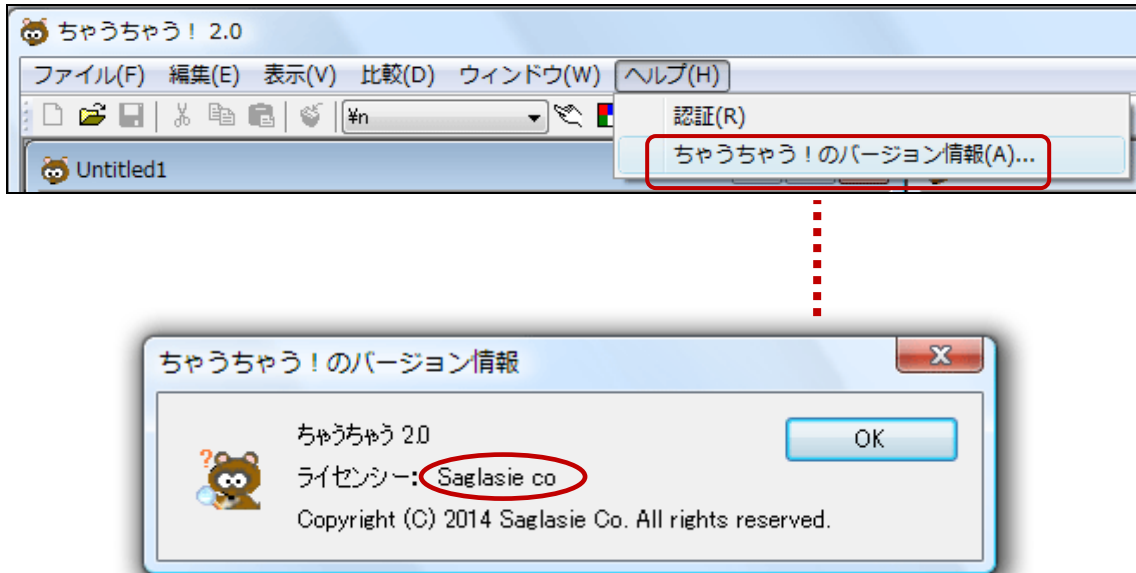
「ちゃうちょう！」を継続的にご使用いただくためには、ライセンスコードが必要です。商品購入時にメールにて通知されたライセンスコードを入力してください。

15日経過前にライセンスコードを入力したいときは、[ヘルプ]メニューの[認証]を選択してください。上と同じコードの入力画面が表示されます。すでに認証がすでにある場合は、[認証]を選択すると次のようなメッセージが表示されます。



■個人情報

ライセンス認証時の「お名前」欄の入力内容は、認証後に「ちゃうちょう！」のライセンス欄に記載するだけのために利用されます。インターネットを利用した個人情報の取得などは行っていませんので、ご安心ください。

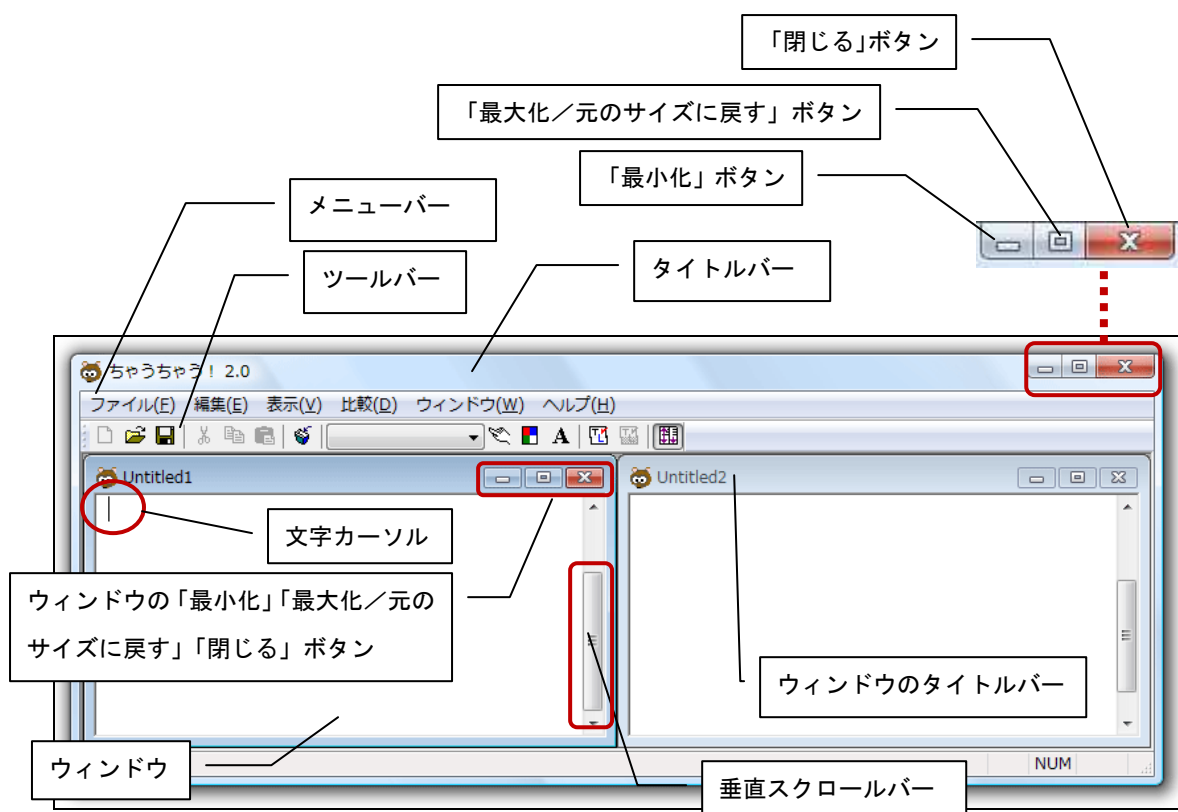


「お名前」欄の入力内容が入ります。

■複数のパソコンでの使用について

「ちゃうちょう！」は、同一の利用者であれば、1ライセンスで複数のパソコンにインストールしてご利用頂けます。同一パソコンであっても、複数の人が使用する場合は、人数分のライセンスの購入をお願いいたします。法人など不特定多数の人が使用する複数のパソコンにインストールする場合には、別途ご相談ください。

1-2 操作の基本



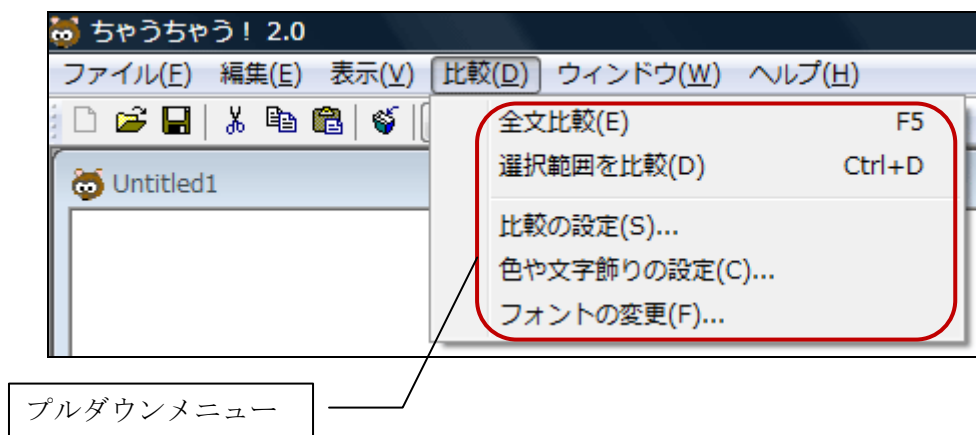
■タイトルバー

製品名とバージョンが表示されます。お使いの環境や「ちやうちやう！」の表示サイズによって、この部分が下の図のように黒っぽく表示される場合があります。不具合ではありませんので、ご安心ください。

■メニューバー

メニューバーに表示されている項目が「メニュー」です。メニューをマウスでクリックすると、「ちやうちやう！」の機能が「プルダウンメニュー」で表示されます。

これらの機能を、ここでは「コマンド」と呼びます。



キーボードでコマンドを指定する

マウスを使わずに、キーボードでコマンドを指定することもできます。

【方法1】

1. [Alt]キーを押す。
2. メニューの横に表示された英字を押すか、[←][→]キーを使ってメニューを選択する。
3. コマンドの横に表示された英字を押すか、[↓][↑]キーを使ってコマンドを選択する。
4. [Enter]キーを押す。

たとえば、「比較」メニューの「色や文字飾りの設定」を指定するには、[Alt]キー、[D]キー、[C]キーを順に押します。

コマンド操作の途中で指定を変更したいときは、[Esc]キーまたは[Alt]キーを押してください。それまでの指定を解除できます。

【方法2】

よく使われるいくつかのコマンドは、ショートカットキー（コマンドと連動したキーまたはキーの組み合わせ）を使って指定することもできます。たとえば、比較したい範囲を選択した後、[Ctrl]キーを押したまま[D]キーを押すと、選択範囲だけの比較が実行されます。

プルダウンメニューで、コマンドの右側に表示されている「F5」や「Ctrl+D」の文字がショートカットキーです。右側に何も表示されないコマンドには、ショートカットキーが用意されていません。

■ ツールバー

ツールバーには、いくつかのコマンドに対応するアイコンが並んでいます。アイコンをマウスでクリックすることでも、コマンドを実行できます。

	新規： [Ctrl]+[N]		すべて消去
	開く： [Ctrl]+[O]		比較の設定
	保存： [Ctrl]+[S]		色や文字飾りの設定
	切り取り： [Ctrl]+[X]		フォントの変更
	コピー： [Ctrl]+[C]		全文比較： [F5]
	貼り付け： [Ctrl]+[V]		選択範囲を比較： [Ctrl]+[D]
			同時スクロールする/しない

■ ウィンドウのタイトルバー

既存のファイルを開いた場合や、ウィンドウの内容を保存した場合に、ファイルのパス（ファイルのある場所）とファイル名が表示されます。

■文字カーソル

文字を入力する位置を示す印です。文字カーソルのある側のウィンドウを、本マニュアルでは「アクティブウィンドウ」と呼びます。

■垂直スクロールバー

ウィンドウを上下に動かして内容を見る場合に使います。2つのウィンドウに表示された文字の量などによって、左右スクロールバーの大きさが異なることもあります。後述する「同時スクロール」が ON のときは、片方の垂直スクロールバーを動かすと、両方のスクロールバーが同時に移動します。

■「閉じる」ボタン

アプリケーションの「閉じる」ボタン（外側）をクリックすると、「ちゃうちょう！」が終了します。ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックすると、該当するウィンドウだけを閉じることができます。

■「最大化／元のサイズに戻す」ボタン

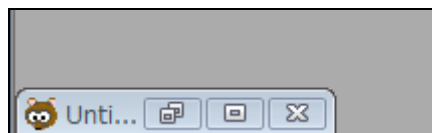
アプリケーションの「最大化／元のサイズに戻す」ボタンで、「ちゃうちょう！」の画面サイズを最大化したり、元のサイズに戻したりできます。各ウィンドウの「最大化／元のサイズに戻す」ボタンを押すと、「ちゃうちょう！」の表示サイズは同じままで、該当するウィンドウのサイズだけが変わります。

ウィンドウの最大化によって、ウィンドウが 1 つだけになったように見えますが、同じボタンをもう一度押すと、左右 2 つのもとの状態に戻ります。

■「最小化」ボタン

アプリケーションの最小化ボタンは、「ちゃうちょう！」をデスクトップの下端にあるタスクバーに納めて、一時的に画面から隠した状態にします。最小化した後、タスクバーにある「ちゃうちょう！」のボタンをクリックするか、[Alt]キーと[Tab]キーを同時に押してアプリケーションの切り替えで「ちゃうちょう！」を選ぶと、再び「ちゃうちょう！」が画面に表示されます。

一方、ウィンドウの「最小化」ボタンは、該当するウィンドウだけを最小化し、左下にタイトルバーの部分だけが小さく表示されます。



ウィンドウの外側をマウスでドラッグして、ウィンドウの大きさを変更することも可能です。大きさの変更によって 2 つのウィンドウが重なってしまったときは、[ウィンドウ]メニューの「左右に並べて表示」コマンドを実行すれば、標準の状態に戻ります。

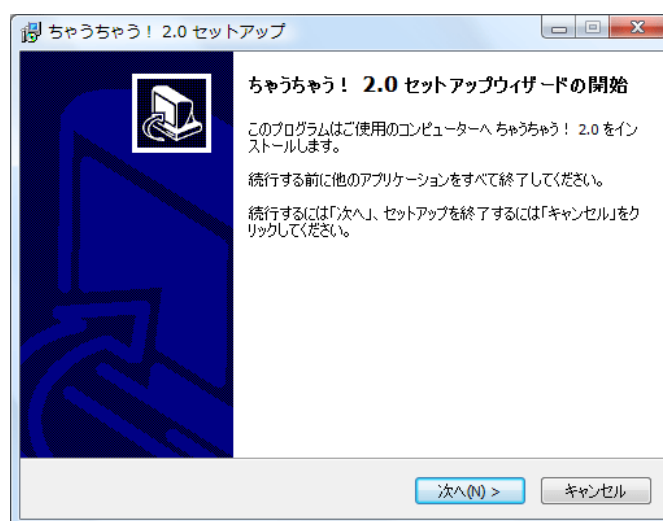
第2章 インストールと起動

2-1 インストール

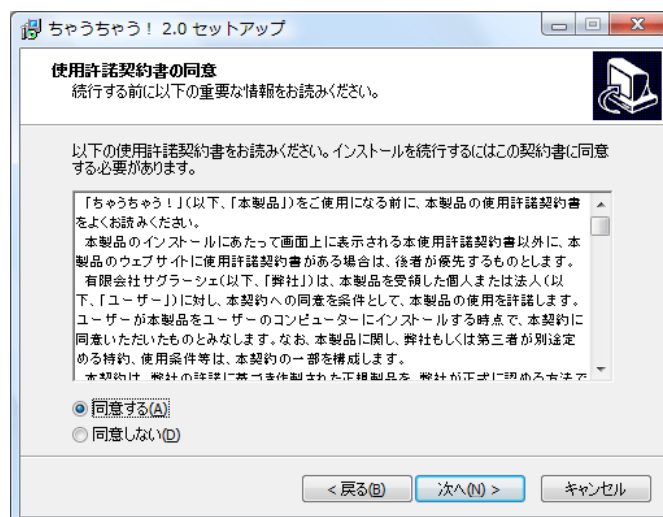
ダウンロードした圧縮ファイル「chawchaw2.0.zip」を解凍し、「chaw_setup.exe」を任意の場所に保存します。



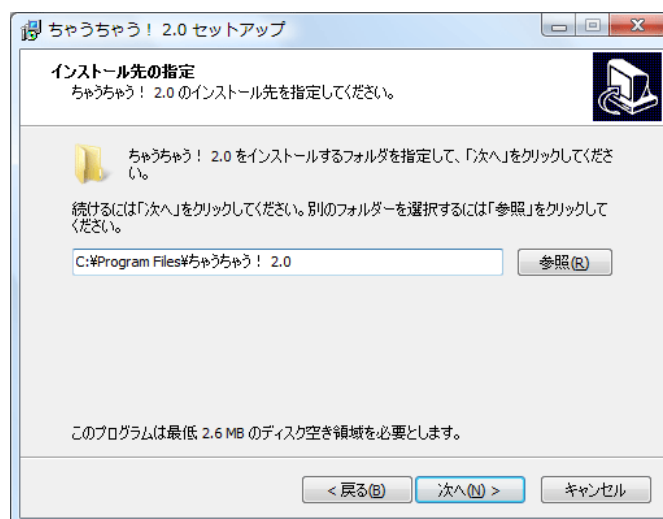
この chaw_setup.exe をダブルクリックすると、「ちゃうちょう！」のインストールが開始されます。(お使いの環境によっては、セキュリティの警告が表示されることがあります。メッセージの種類が多すぎるため割愛しますが、気になる方はウェブサイトの「よくある質問」を参照してください。)



「次へ」をクリックすると、使用許諾契約書が表示されます。スクロールして内容を読み、よろしければ「同意する」を選択して「次へ」をクリックします。

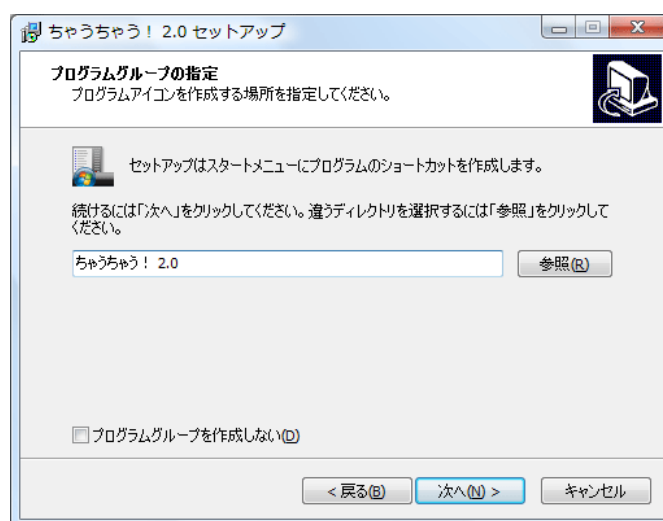


「インストール先の指定」画面が表示されます。初期設定では、OS によって「C:\Program Files\ちゃうちょう！ 2.0」または「C:\Program Files (x86)\ちゃうちょう！ 2.0」にインストールされます。変更する場合は、「参照」をクリックしてフォルダの場所を指定してください。

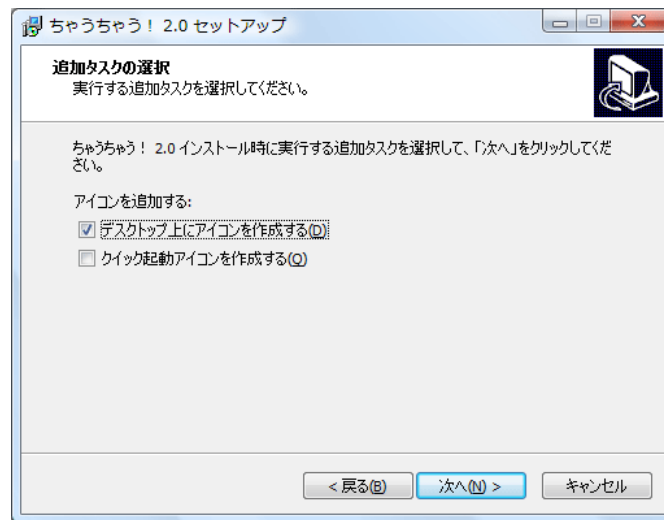


「プログラムグループの指定」画面が表示されます。「プログラムグループの指定」では、Windows のスタートメニューに作成されるフォルダを指定できます。「プログラムグループを作成しない」チェックを入れることで、プログラムグループを作成せずにインストールすることも可能です。

この画面では、通常は何も変更する必要はありません。



「次へ」をクリックすると、「追加タスクの選択」画面が表示されます。お使いの環境によっては、「クイック起動アイコンを作成する」オプションが表示されないこともあります。



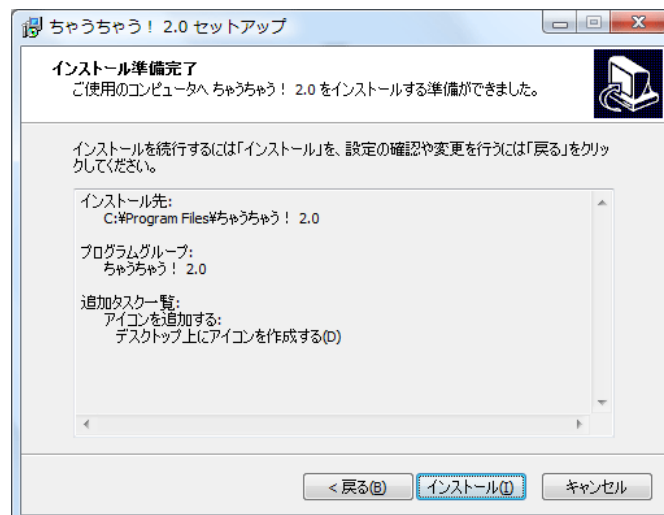
「クイック起動アイコン」とは、Windows の「スタート」ボタンの右にあるアイコンのことです。

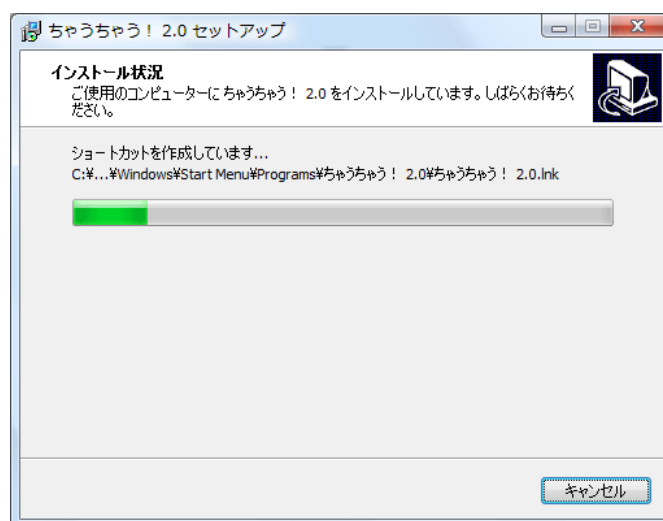


「デスクトップ上にアイコンを作成する」にチェックを付けると、インストール終了後、デスクトップに次のようなアイコンが作成されます。

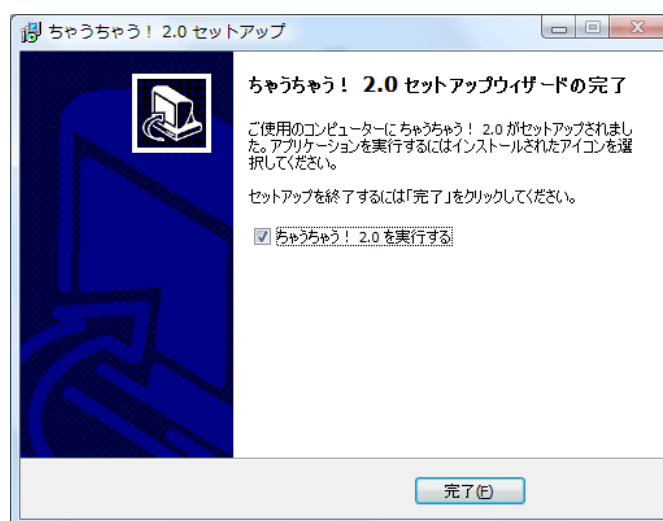


「インストールの準備完了」の画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。



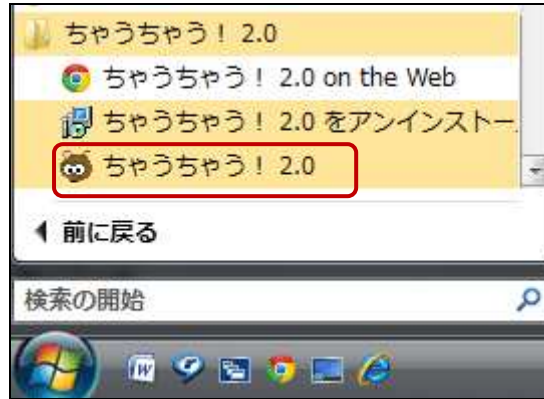


インストールが終了すると、「セットアップウィザードの完了」の画面が表示されます。「完了」をクリックすると、セットアッププログラムが終了します。インストール終了後、コンピューターの再起動は必要ありません。



2-2 起動

Windows の「スタート」メニューをクリックし、「すべてのプログラム」から「ちゃうちゃう！2.0」をポイントします。表示されるプルダウンメニューで「ちゃうちゃう！2.0」を選択します。



インストール時にデスクトップにアイコンを作成した場合は、アイコンをクリックして起動することもできます。



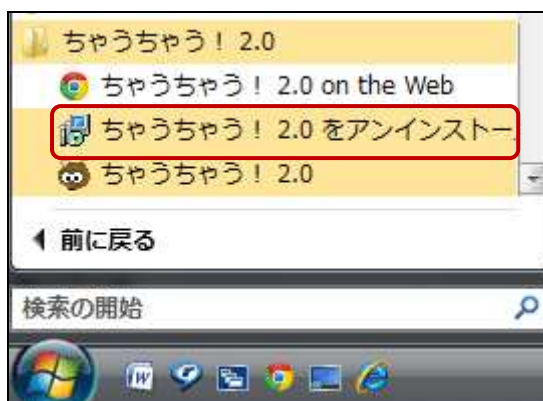
プルダウンメニューにある「ちゃうちゃう！2.0 on the Web」を選択すると、ブラウザが開いて、ちゃうちゃう！のウェブサイトへジャンプします。

第3章 アンインストール

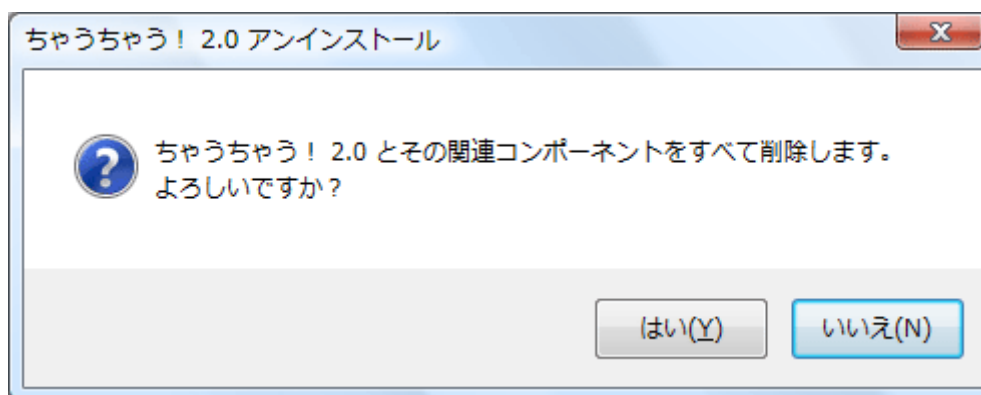
■メニューから

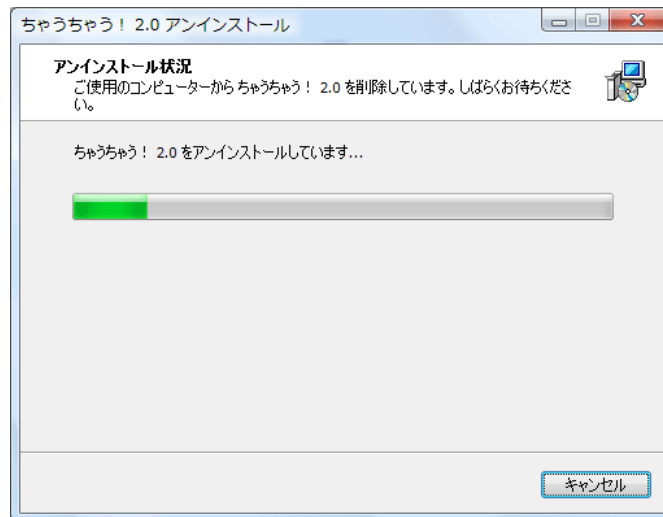
【方法1】

Windows の「スタート」メニューをクリックし、「すべてのプログラム」から「ちゃうちやう！2.0」をポイントします。

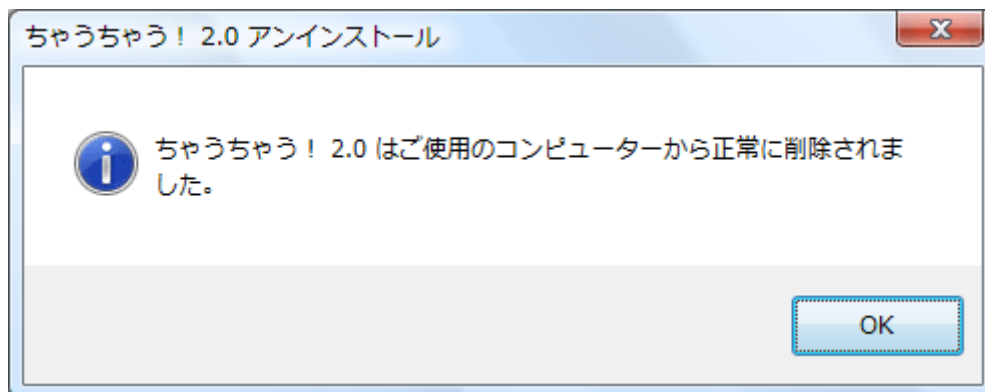


メニューから、「ちゃうちやう！2.0 をアンインストールする」を選択すると、アンインストールのための画面が表示されますので、「はい」をクリックします。





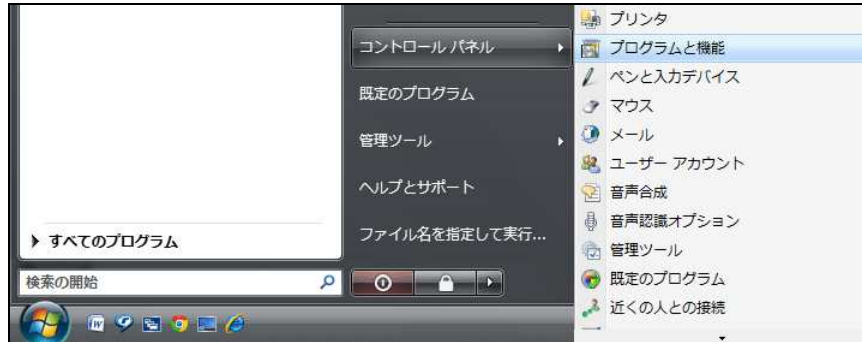
アンインストールが終了すると、次のような画面が表示されます。



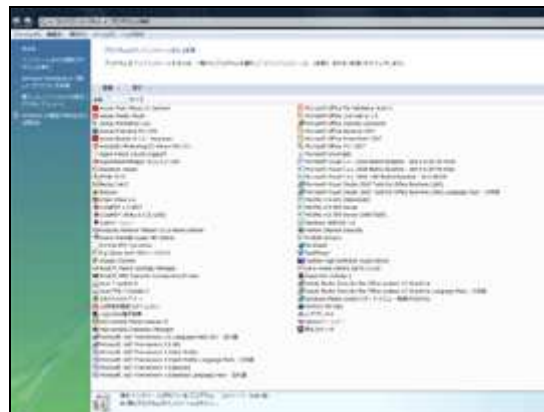
【方法2】

■Windows Vista

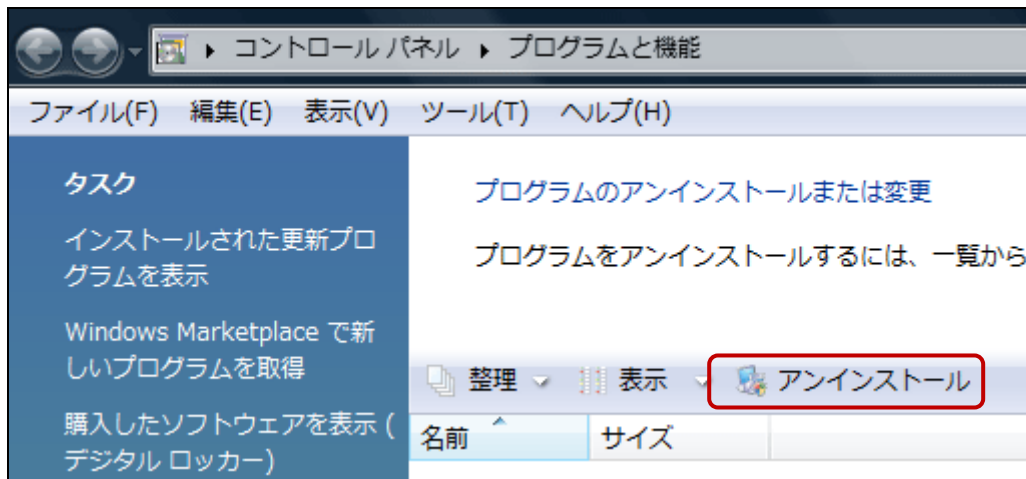
Windows の「スタート」メニューをクリックし、右側の「コントロールパネル」から「プログラムと機能」を選択します。



お使いのコンピューターにインストールされているプログラムの一覧が表示されますので、「ちやうちやう！2.0」を選択します。



「アンインストール」タブをクリックします。以下、「方法1」と同様です。



■Windows 7

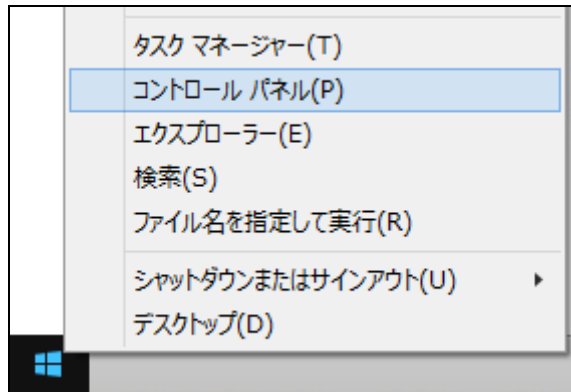
Windows の「スタート」メニューをクリックし、右側の「コントロールパネル」を選択します。コントロールパネルの画面が表示されたら、「プログラムのアンインストール」をクリックします。



お使いのコンピューターにインストールされているプログラムが一覧表示されますので、「ちゃうちょう！2.0」を選択して、Vista の場合と同様にアンインストールを実行します。

■Windows 8、10

「クイックアクセスメニュー」で「コントロールパネル」を選択するか、「アプリビュー」で「コントロールパネル」をクリックします。



Windows 8は「コントロールパネル」の中にある「プログラムと機能」を選択、Windows 10「プログラム」から「プログラムのアンインストール」を選択します。以下、Vista の場合と同様です。

第4章 主な機能について

4-1 新規 (Ctrl+N)

新しいウィンドウを新規に作成します。

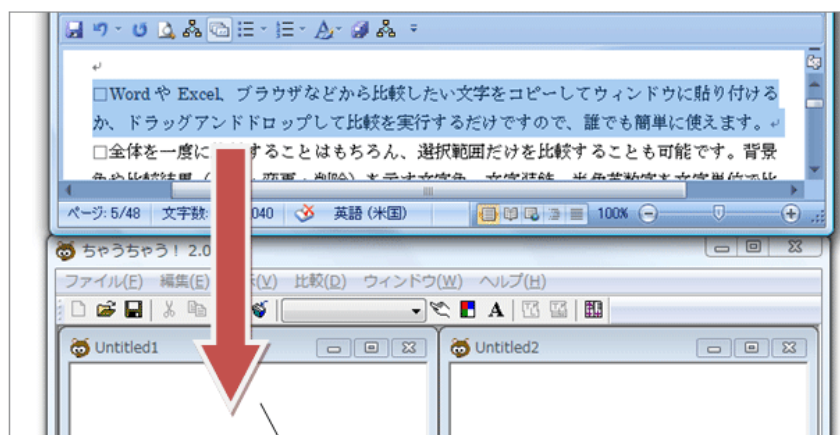
ウィンドウが何も開いていないときは **Untitled 1** と **Untitled 2** の 2 つのウィンドウが作成され、片方だけ開いているときは新たに 1 つ追加されます。

4-2 開く (Ctrl+O)

ファイルを開いてアクティブウィンドウにデータを読み込みます。

テキスト形式 (拡張子 **txt**) またはリッチテキスト形式 (拡張子 **rtf**) で保存されたファイルを開いて、データを読み込むことができます。それ以外の形式で保存されたファイルの内容を比較したいときは、データをコピーしてウィンドウに貼り付けるか、文書上の選択範囲をドラッグアンドドロップしてください。**Word 文書 (*.doc、*.docx)、Excel 文書 (*.xls、*.xlsx) など、そのまま貼り付けて比較できます。**

なお、「開く」コマンドは、ウィンドウが 2 つ開いていないと有効になりません。片方だけにファイルを読み込みたい場合も、必ず両方のウィンドウを開いた状態にしておいてください。



マウスポインタが白い矢印の形をした状態で選択範囲をマウスでつまみ、ウィンドウ上でマウスボタンを離します (ドラッグ・アンド・ドロップ)。

指を離すときに、何もしなければ選択範囲が元の文書から消えてデータの「移動」になりますが、ドラッグしてからドロップする前に [Ctrl] キーを押す ([Ctrl] キーを押しながら指を離す) と、元データを残したまま選択範囲の内容を「ちゅうちゅう！」のウィンドウ上にコピーできます。

ドラッグアンドドロップの方法

注意！

すでに何らかの文字を含むウィンドウにデータを読み込むと、そのウィンドウにもともとあった文字は、自動的に消去されます。

4-3 閉じる

開いているファイル／ウィンドウを「すべて」閉じます。片方だけを閉じたいときは、ウィンドウ右上の「閉じる」ボタンをクリックしてください。

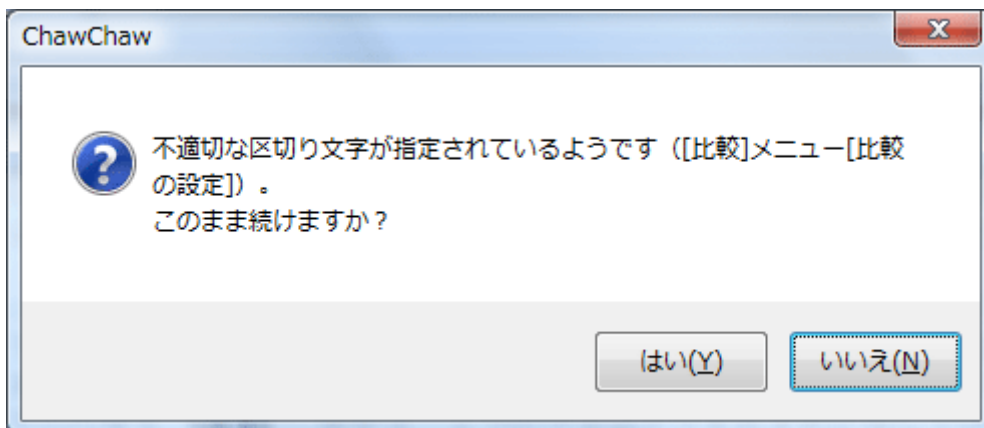
4-4 保存 (Ctrl+S)

Word で読み込むことのできるリッチテキスト形式(.rtf)で比較結果を保存します。**Word 文書として保存したい場合は、比較結果をコピーして、Word の新規文書に貼り付けてください。**文字色や文字飾りもそのまま引き継がれます。

保存されるのは、アクティブウィンドウの内容のみです。両方のウィンドウをまとめて保存することはできません。

4-5 全文比較 (F5)

左右のウィンドウの内容を、一度に比較します。適切な区切り文字を指定せずに一定量以上の文字列を比較すると、処理に時間がかかることがあります。この場合、比較を実行する前に、次のようなメッセージが表示されます。



このメッセージは、比較量が多く、(1)区切り文字が未指定である、(2)区切り文字が指定されてはいるが、該当文字が比較対象となるテキストの中に含まれないという2つのうち、いずれかの場合に表示されます。

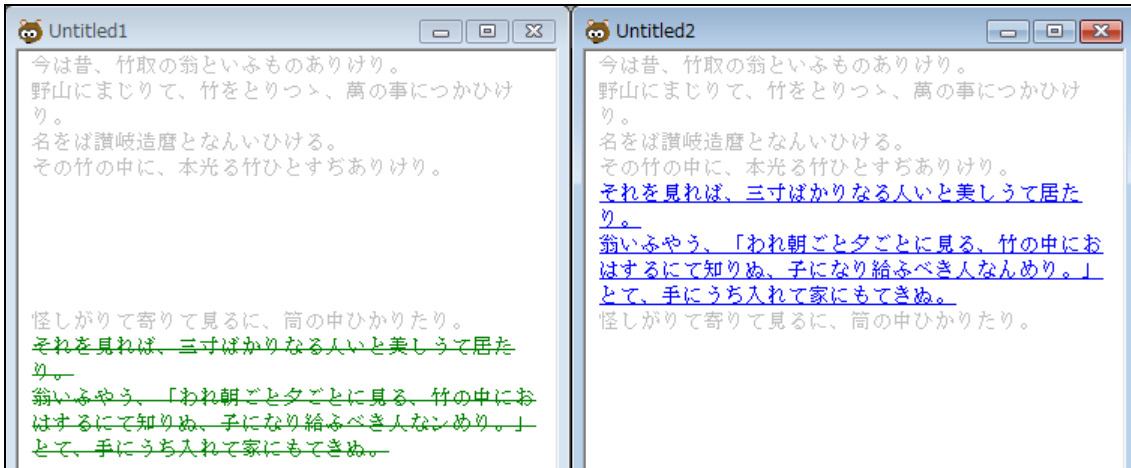
区切り文字の詳細については、第5章「比較の設定」を参照してください。

4-6 選択範囲を比較 (Ctrl+D)

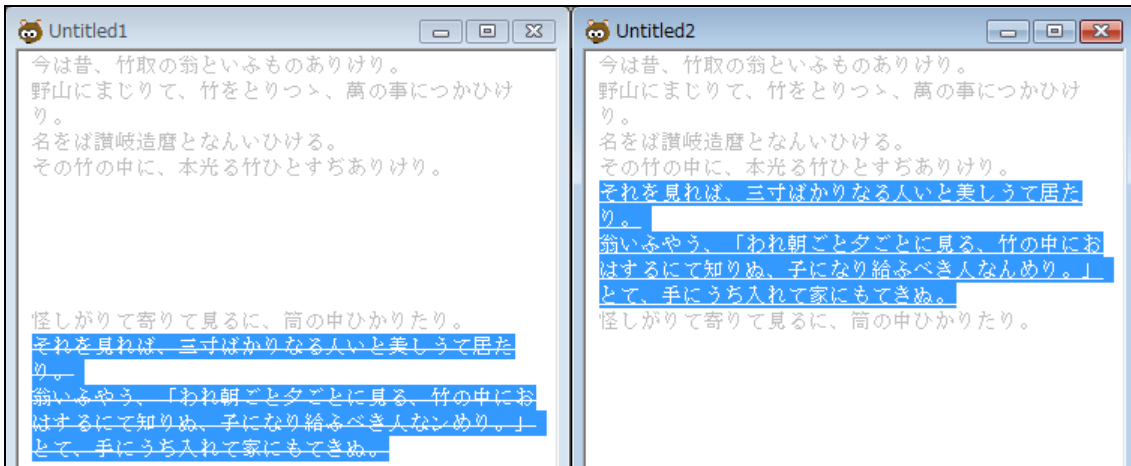
ユーザーが選択した範囲に対してのみ、比較がなされます。

「ちやうちやう！」では、ユーザーが選択した範囲に対してのみ、比較がなされます。テキストの内容によっては、範囲を指定して比較をすることで、全文をまとめて比較するより良好な結果を得られることがあります。

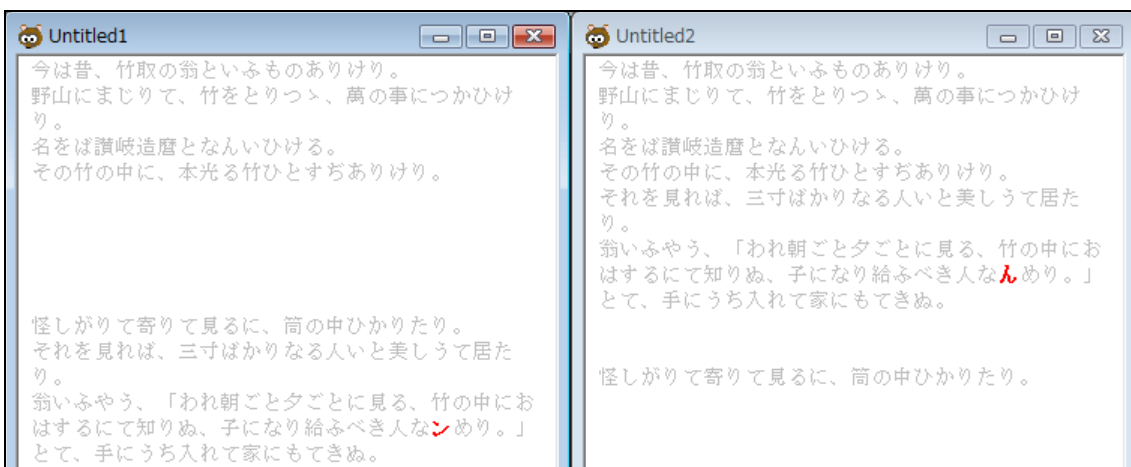
このような場合の例を、以下にあげておきます。ここでは、後述する「区切り文字」に、改行を指定しています。



片方に「削除」、もう片方に「追加」があります。この「追加」「削除」部分だけを選択して、「選択範囲を比較」を実行します。



↓



カタカナの「ン」と、ひらがなの「ん」だけが異なることがわかります。

注意！

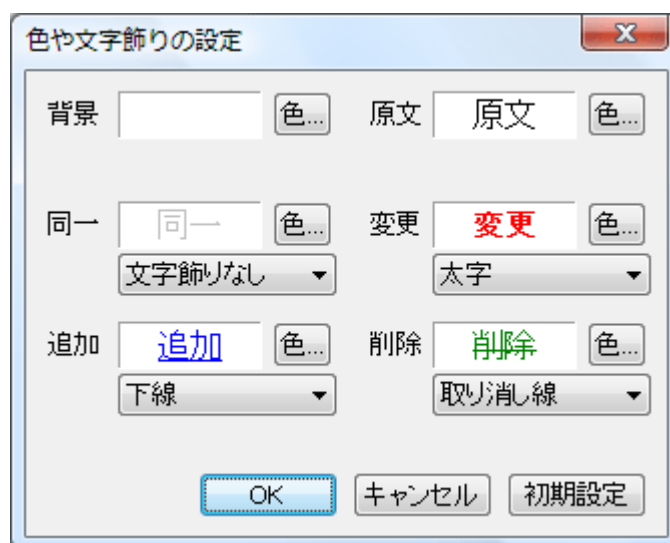
比較するテキストに文字修飾（フォントの種類、文字色、下線、太字、斜体、上付き、下付きなどの指定）がなされている場合、ウィンドウにテキストを貼り付けた時点では、ほとんどの文字修飾が維持されます。ところが、この文字修飾は比較の実行時に破棄されますので、同一であるかのように見えていた文字が実際には異なっているため差として抽出されたり、異なって見えていた文字が同一と認識されたりすることがあります。「4-9 フォントの変更」もあわせて参照してください。

4-7 比較の設定

「ちゃうちょう！」では、比較したい内容に合わせて、いくつかの項目を設定できます。この設定の内容によって、同じテキストに対する比較結果が大きく変わることもあります。詳しくは、「第5章 比較の設定」を参照してください。

4-8 色や文字飾りの設定

比較ウィンドウの背景色、比較前の文字色、比較結果（同一、変更、追加、削除）の文字色と文字飾りを、ユーザーが任意に設定できます。このコマンドを実行すると、次のような画面が表示されます。



「色」というボタンを押すとカラーパレットが表示され、色を変更できます。文字飾りについては、ボタン右側にある「▼」をマウスでクリックすれば、選択肢がプルダウンで表示されます。

この設定は、「ちゃうちょう！」を終了して次に起動するときにも維持されます。

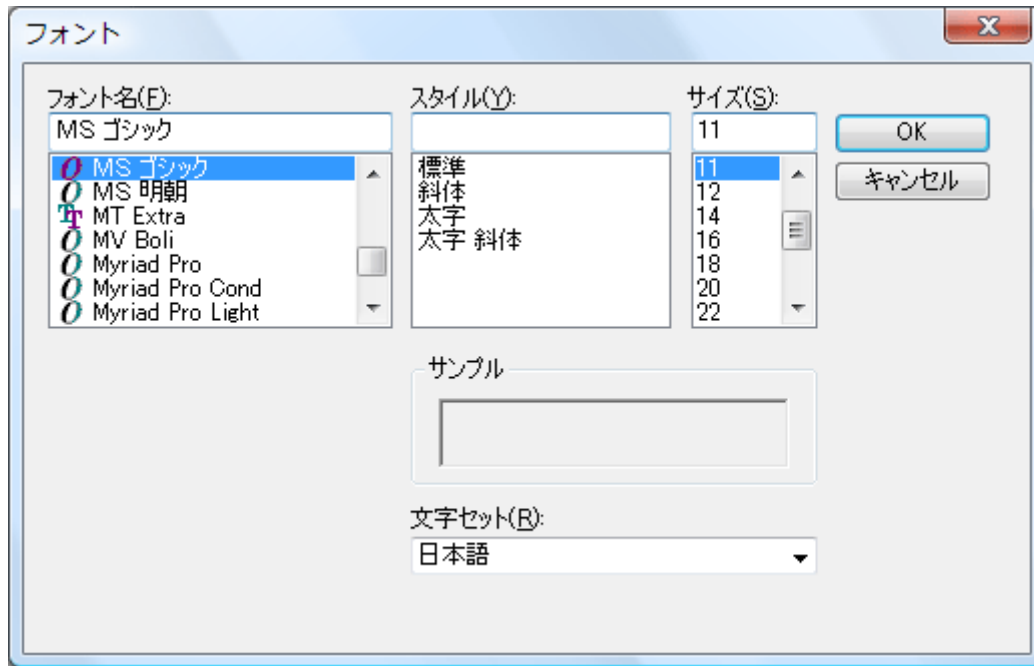
Memo

比較を実行後に「色や文字飾りの設定」画面を出し、何も変更せず OK ボタンを押すと、全体を原文色に戻すことができます。同じテキストに対して、たとえば区切り文字を変更

して部分的に再比較するために全体の文字色を元に戻したい場合などに、この方法を使うことができます。

4-9 フォントの変更

表示に使用するフォントの種類とサイズを指定できます。このコマンドを実行すると、次のような画面が表示されます。設定内容は両方のウィンドウに対して適用され、「ちゃうちょう！」を終了して次に起動するときにも維持されます。



書式のない単なるテキストを貼り付けた場合は、比較前と比較後のどちらも、指定した種類とサイズのフォントで表示されます。一方、Word 文書など標準で書式が付されるテキストをコピーして貼り付けると、比較を実行するまで一時的に文書の書式がそのまま維持されることがあります。このような場合も、比較結果は指定の種類とサイズのフォントで表示されます。

なお、名称の頭に「@」記号が付いているフォントは、縦書きフォントです。

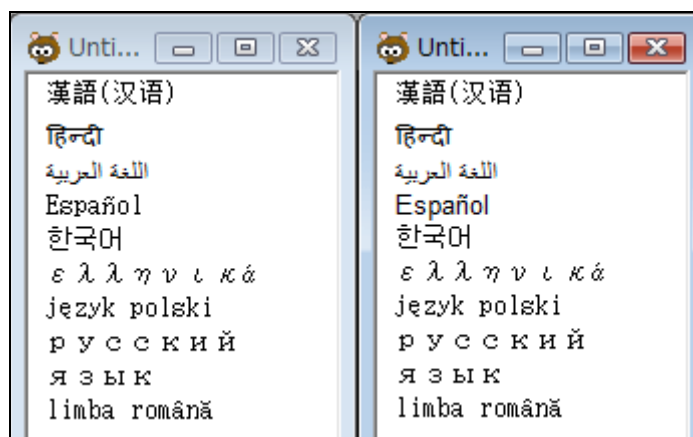


このようなフォントを指定すると、

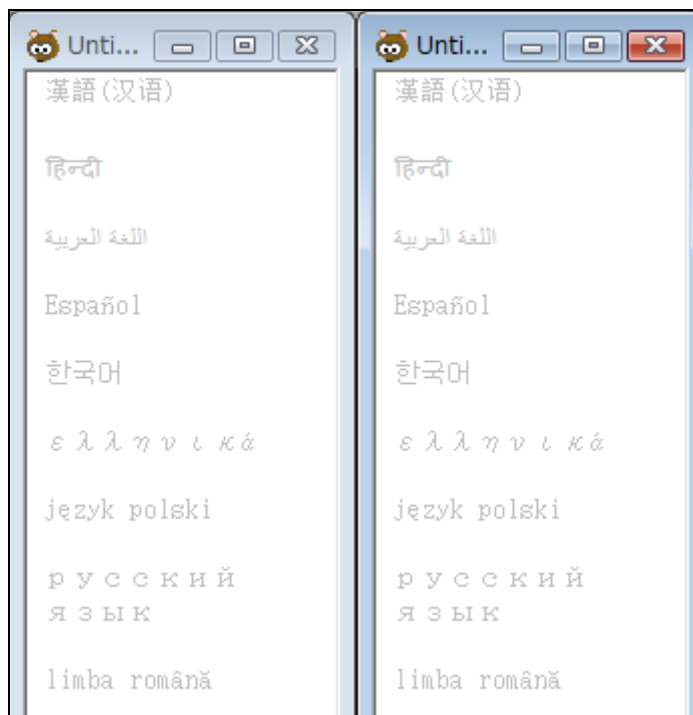
漢語(汉语)に假名やカタカナや漢字のカタカナ°

という具合に、文字が寝た状態になります。通常の使用時には「@」のないフォントを指定してください。

日本語以外の言語の文字については、下のように、多くの場合はフォントを「MS 明朝」や「MS ゴシック」にしたまま比較できます。



↓



Memo

「ちゃうちょう！」では、ウィンドウ内にあるテキストのフォントの情報を破棄して比較を実行し、比較後にユーザーが指定した種類とサイズのフォントで結果を表示します。このため、複数のフォントが混在するテキストを比較すると、もとのフォントによっては比較後に文字が変わったように見える場合があります。

例) 「ちゃうちょう！」でフォントに MS ゴシックを指定

- ①比較前：10 μ m → 比較後：10 mm
- ②比較前：集合 A \cap B → 比較後：集合 A I B
- ③比較前：50mℓ → 比較後：50ml

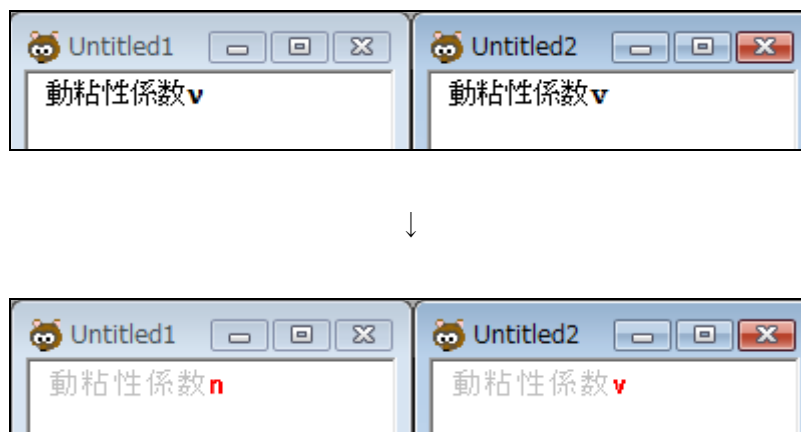
①は、半角英小文字「m」に「Symbol」フォントを指定して得られる「 μ 」の文字が、比較後に「m」として表示されます。

②は、半角英大文字「I」に「MT Extra」フォントを指定して得られる集合記号が、比較後に「I」として表示されます。

③は、半角英小文字「l」に「MT Extra」フォントを指定して得られる文字が、比較後に「I」として表示されます。

このように、比較前のテキストに付されたフォント情報は破棄されますが、そのことを逆利用して、目視では見落としがちなフォントの違いを抽出することもできます。

例) 「動粘性係数 ν 」と「動粘性係数 ν 」を比較



比較元の「 ν 」は半角英小文字「n」に「Symbol」フォントを指定して得られるギリシャ文字「ニュー」、比較先の「 ν 」は半角英小文字「ブイ」ですので、両者が「変更」として抽出されます。

4-10 新しいウィンドウを開く

[ファイル]メニューの「新規」と同じ動きです。

4-11 すべてのウィンドウを閉じる

[ファイル]メニューの「閉じる」と同じ動きです。

ウィンドウが何も開いていないときには、ウィンドウメニュー自体が表示されません。

4-12 同時スクロール

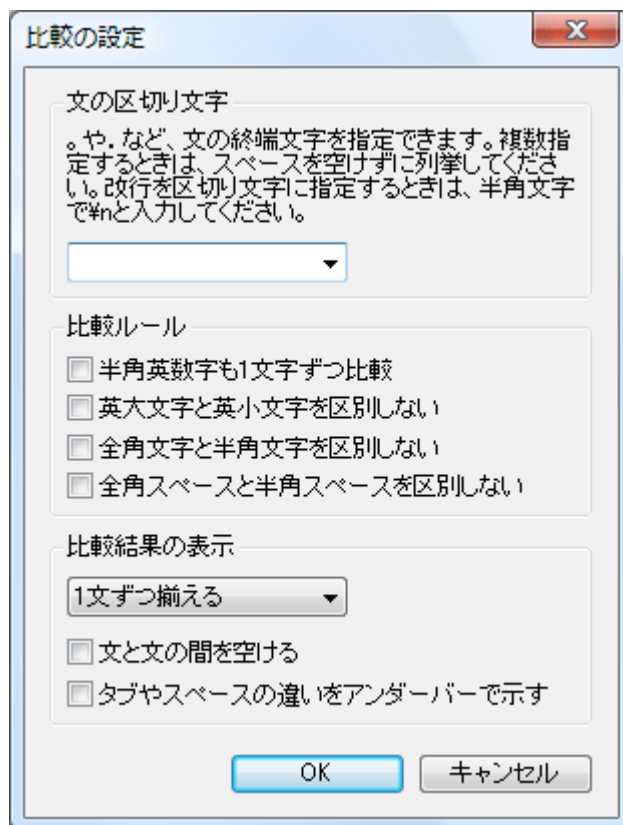
2つのウィンドウの同時スクロールの ON/OFF を切り替えます。

このコマンドが ON のときは、垂直スクロールバーをマウスでドラッグして動かすほか、[↑][↓][PageUp][PageDown]を使っても、左右が同時に動きます。

ウィンドウを上下に並べているか左右に並べているかを問わず、比較を実行した直後は同時スクロールが ON になります。

第5章 比較の設定

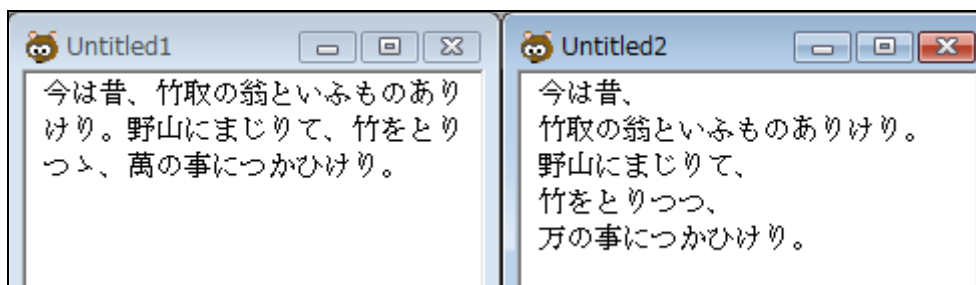
「ちょうちょう！」では、比較や結果表示の条件を、ユーザーが細かく設定することができます。比較メニューで「比較の設定」を選択するか、ツールバーにあるアイコンをクリックすると、下のような画面が表示されます。



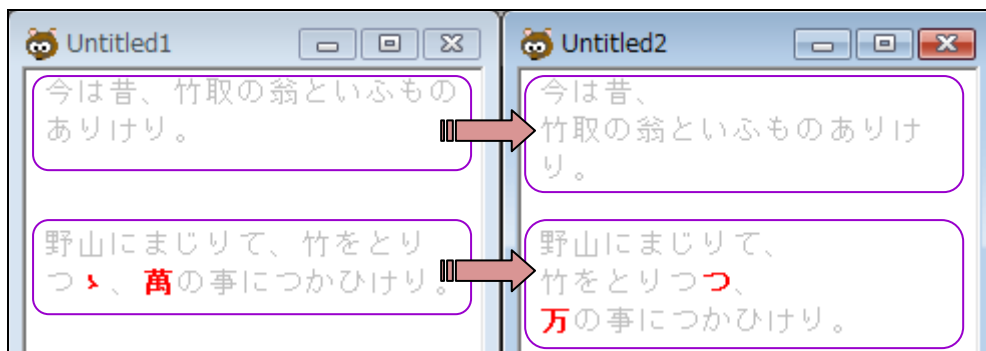
5-1 文の区切り文字

区切り文字から次の区切り文字までが、「ちょうちょう！」での比較の単位になります。たとえば、区切り文字として半角ピリオドを指定すると、全体を半角ピリオドで区切って、それぞれのブロック（塊）で比較がなされます。比較ツールによっては、全く同一の内容でも改行の有無で同一とみなされないこともあります。が、「ちょうちょう！」では、区切り文字に改行（ \n ）を指定しないかぎり、改行の有無は比較に影響しません。

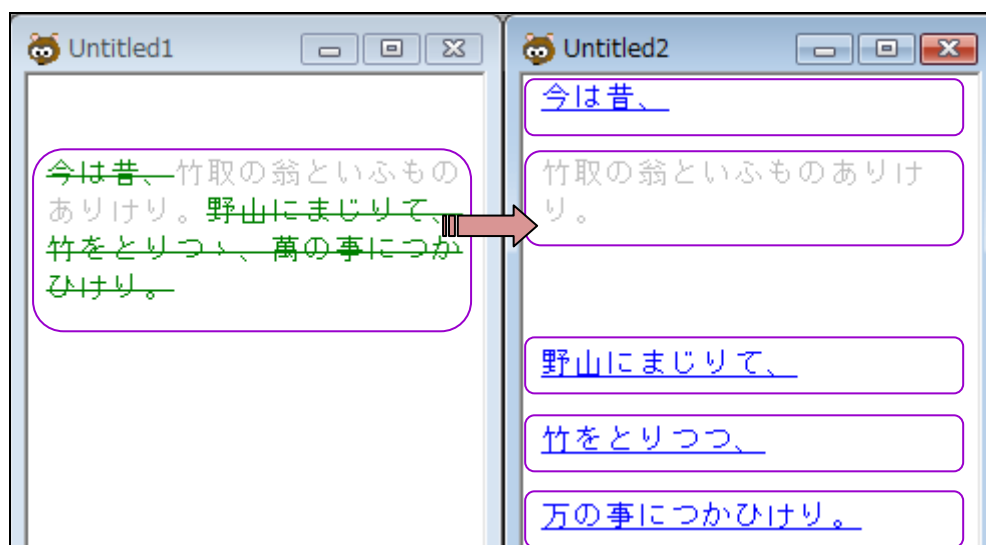
例)



左側はひとつづき、右側は読点と句点の後ろに改行が入っています。句点（。）を区切り文字にして比較すると、下の図のようになります。紫の枠で囲った部分が、区切り文字によって作られる比較の単位です。



上と同じデータに対して、改行を区切りにして比較すると、全く違う結果になります。



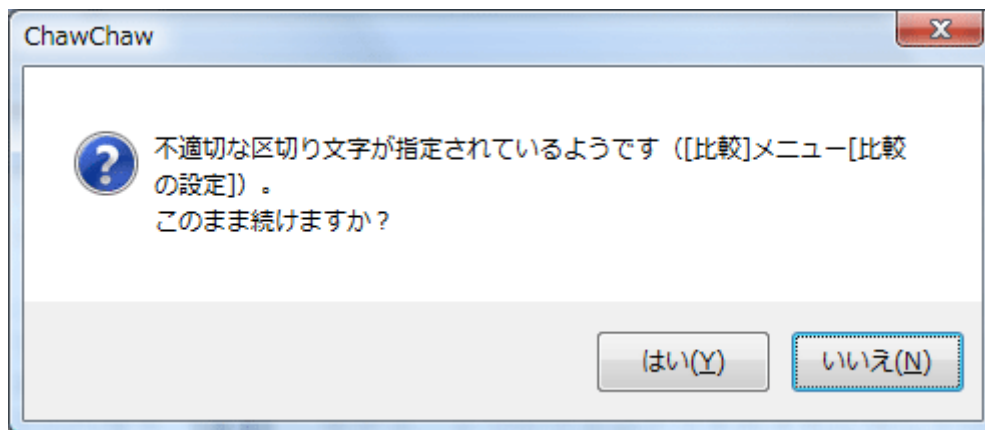
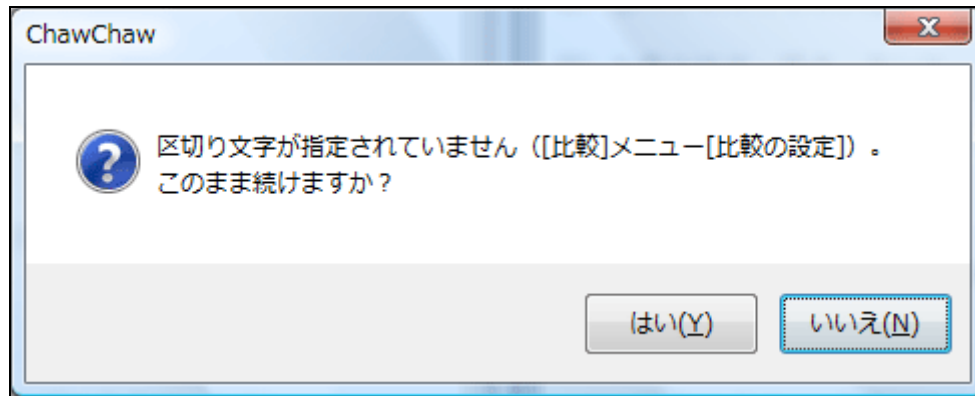
区切り文字は、同時に 2 つ以上を指定することも可能です。英数字や記号、ひらがな、カタカナ、漢字を区切り文字にしても構いません。

複数の区切り文字を指定するときは、該当する文字をスペースなしで並べてください。(インストール直後の初期設定では、全角と半角の句点が指定されています。)

例) 全角の句点、読点、カンマ、ピリオドを指定 →

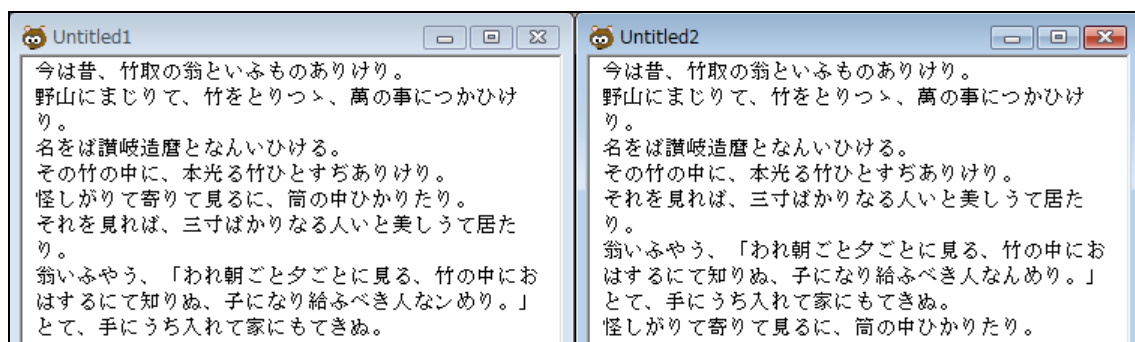
なお、半角の「¥」と「n」の 2 文字を区切りとして指定する場合は、「n¥」と入力してください。「¥n」の順だと改行として誤認識されてしまいます。

区切り文字を無指定（空欄）にすると、全体が 1 つの比較単位になります。指定された区切り文字がテキストの先頭から 800 文字以内（※1）に存在しない場合は、前述のように確認メッセージが表示されます。

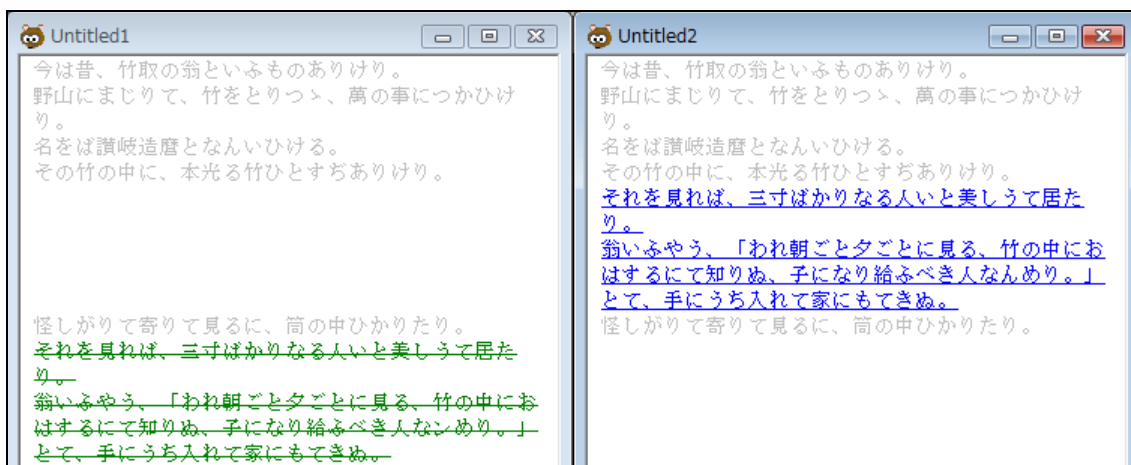


この時点で「はい」を選択すれば、区切りなしで全体を 1 つのブロックとして比較することができます。ただし、パソコンの処理能力によってはフリーズしたり、比較できるとしても長い時間がかかったりすることがあります。できるだけ区切り文字を使用するか、範囲を選択しながら、少しずつこまめに比較してください。メッセージ表示の有無とは関係なく、比較対象とする文字数に制限はありません。

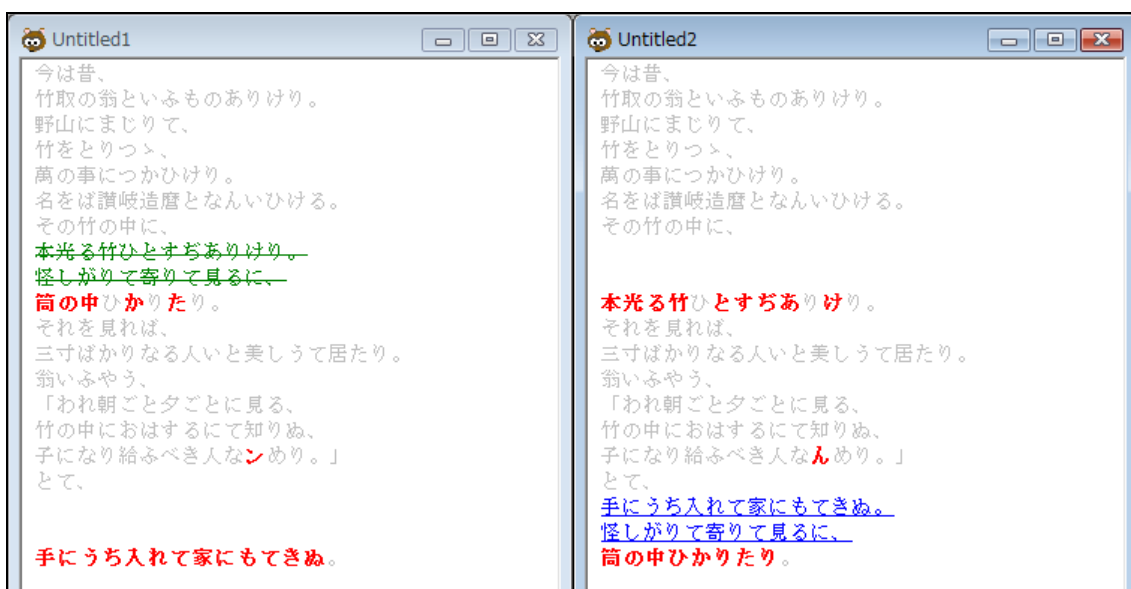
区切り文字によって結果がどのように変わるのかという例を、以下に示しておきます。



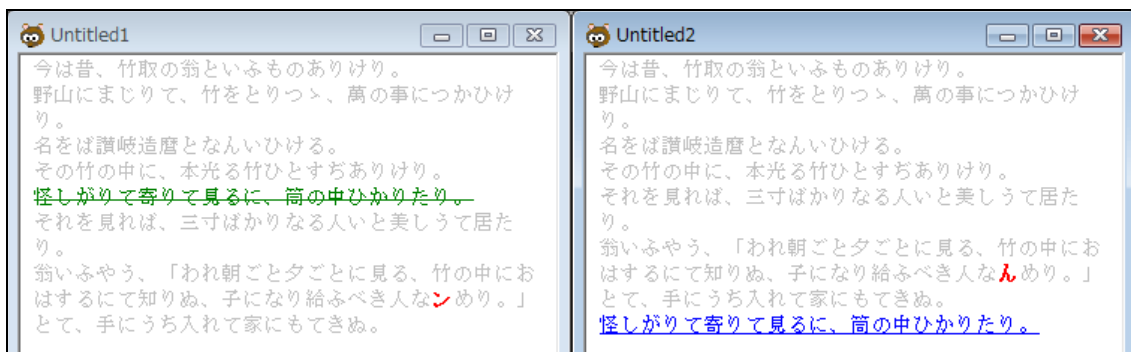
区切り文字=改行



区切り文字=読点

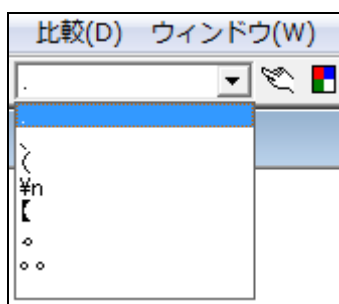


区切り文字なし



以上のように、「ちやうちやう！」では、区切り文字が比較結果と密接に関わっています。

指定された区切り文字は、ウィンドウ上部のツールバーに表示されます。以前に使った区切り文字の履歴も残りますので、そのリストから再選択することも可能です。



※1「ちやうちやう！」1.0では、先頭から800バイト（全角換算で400文字）以内に区切り文字が存在しない場合に、確認メッセージが表示されていました。2.0では、扱うことのできる言語（文字の種類）が増えたので、バイト数にかかわらず、確認メッセージが表示されるのは一律に先頭から800文字以内に区切り文字が存在しない場合としています。

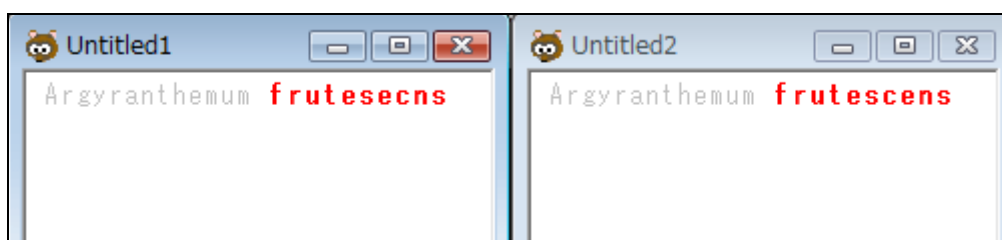
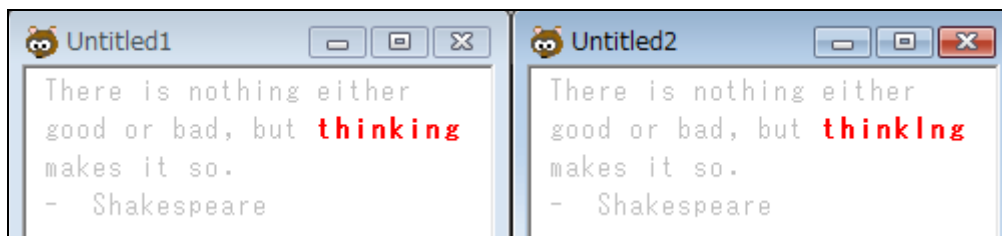
このため、テキスト全体が半角文字だけで構成される場合は800バイト、全体が全角文字だけで構成される場合は1600バイトがメッセージの出ない上限になり、半角と全角が混在する場合は、メッセージの出ない上限のバイト数は内容次第になります。

5-2 比較ルール

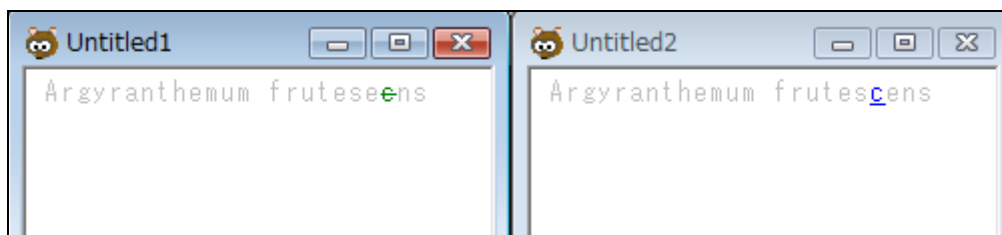
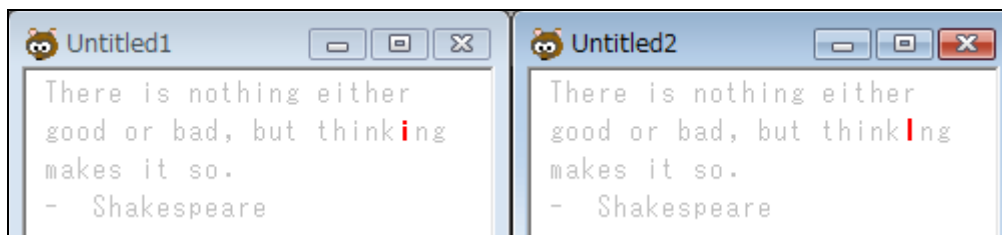
■半角英数字も1文字ずつ比較

たとえば英単語を、単語全体ではなく1文字ずつ比較したいときに使用します。

チェックなし (OFF-1文字ずつ比較しない)



チェックあり (ON-1文字ずつ比較する)



「thinking」と「thinkng」では、同じ位置にある文字がアイとエルで異なっているため1文字ずつ比較すると「変更」扱いになりましたが、学名 *Argyranthemum frutescens* は小文字のcとeの位置が入れ替わっているため、片方が削除、片方が追加の扱いです。

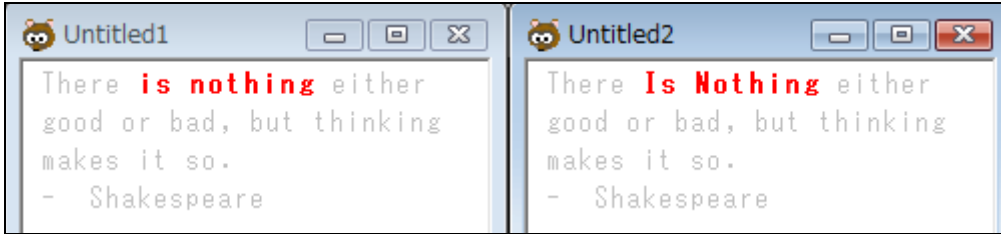
OCRで取得したテキストや普段あまり見慣れないスペルの誤りなど、「どこが違うのか」すばやく正確に知りたいときに便利です。

このオプションは、英語以外の言語であっても、(1)半角のアルファベットを使用する、(2)単語と単語の間がスペースで区切られる、(3)ちやうちやう！で表示できる範囲の文字で構成される言語であれば、同じように機能します。

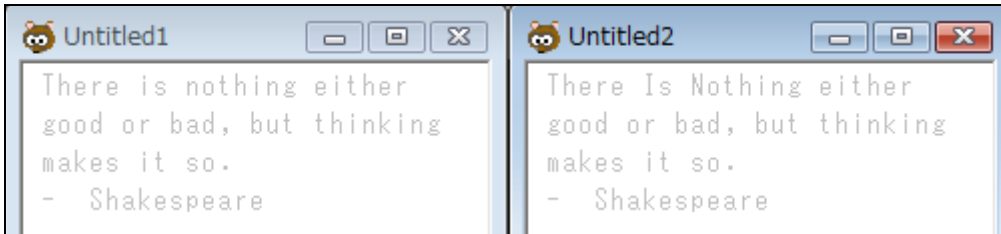
■英大文字と英小文字を区別しない

英大文字と小文字の区別の有無を指定します。このオプションが機能するのは、英語のアルファベット 26 文字です。他言語のアルファベットには使えません。

チェックなし (OFF-区別する)



チェックあり (ON-区別しない)



■全角文字と半角文字を区別しない

「A」と「A」、「b」と「b」、「\$」と「\$」など、同じ文字の全角と半角とを区別するか否かを指定します。このオプションが有効だと、スペースの全角半角も区別されません。

Memo

「英大文字と英小文字を区別しない」オプションと、「全角文字と半角文字を区別しない」オプションは、組み合わせ方によって結果が変わります。

大文字小文字 全角半角	区別しないチェック ON	区別しないチェック OFF
区別しないチェック ON	全角 A 半角 A=区別しない 全角 A 半角 a=区別しない 全角 A 全角 a =区別しない	全角 A 半角 A=区別しない 全角 A 半角 a=区別する 全角 A 全角 a =区別する
区別しないチェック OFF	全角 A 半角 A=区別する 全角 A 半角 a=区別する 全角 A 全角 a =区別しない	全角 A 半角 A=区別する 全角 A 半角 a=区別する 全角 A 全角 a =区別する

この 2 つのオプションのうち一方を ON、他方を OFF に指定する場合、表の中で灰色のハイライトを付した組み合わせのように、「大文字と小文字との比較」であって、なおかつ

「全角と半角との比較」に該当する組み合わせでは、両方の命令に齟齬が生じますが、その場合チェック OFF の (=区別をする) 指定のほうが優先され、比較結果では「変更」として表示されます。

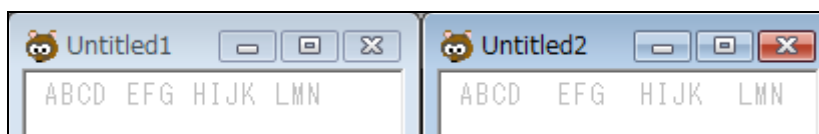
■全角スペースと半角スペースを区別しない

チェックを入れると、同じ位置にあるスペースの全角半角を区別しません。チェックを外すと、全角半角の差がある場合に「変更」として抽出されます。

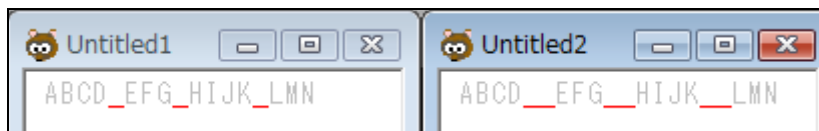
注意！

「色や文字飾りの設定」で「変更」の初期設定は「太字」になっており、そのまま全角スペースと半角スペースを区別しても、表示に反映されません。スペースの差を見ただ目で分かるようにするには、「色や文字飾りの設定」で「変更」の表示を「下線」または「取り消し線」にする必要があります。

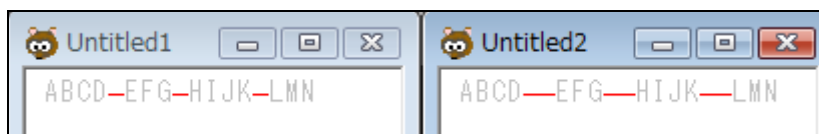
「変更」の表示を「太字」にした場合（初期設定）



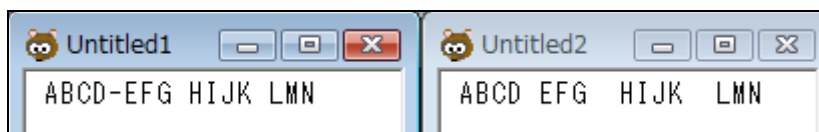
「変更」の表示を「下線」にした場合



「変更」の表示を「取り消し線」にした場合



どの表示が使いやすいかは人それぞれですが、取り消し線を使うと単語間のハイフンと区別しにくくなる場合があります。例えば、下の例では、ABCD と EFG の間が片方はハイフン、もう片方が半角スペースになっています。



比較後、D と E の間には、もとのハイフンに加えて取り消し線が表示されます。この例では取り消し線がハイフンから少し浮いていますが、フォントによっては、ほぼ重なることもあります。



「変更」の表示を「下線」や「取り消し線」に変更することなくスペースの違いを比較結果に反映したい場合、後述の「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」の項を参照してください。

5-3 比較結果の表示

■一文ずつ揃える

ウィンドウサイズに合わせて、比較結果を左右に整列します。このオプションが有効になっているときは、文と文の間を空けるかどうかを指定できます。

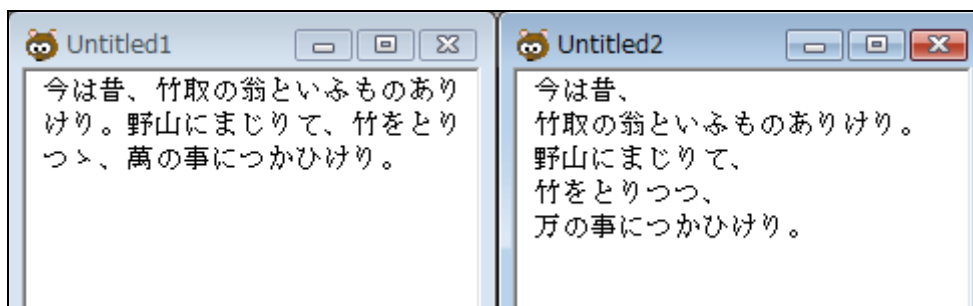
■変更しない

もとの入力状態のままで表示します。文と文の間を空けることはできません。

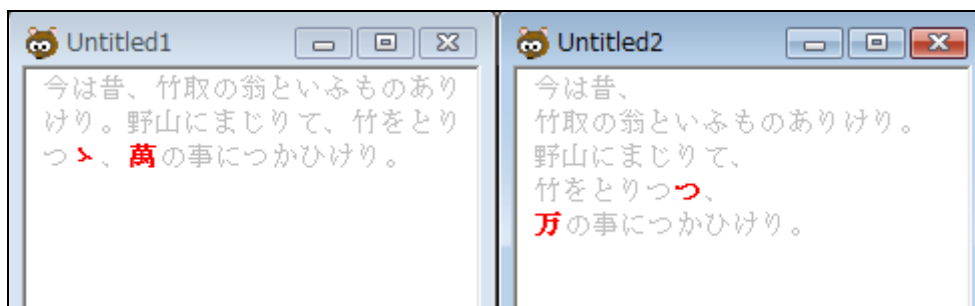
■文と文の間を空ける

このオプションを有効にすると、比較単位ごとに空白行が挿入されます。

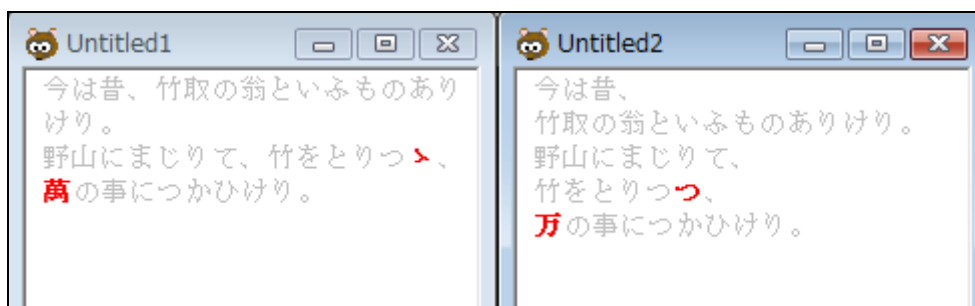
例) 区切り文字=句点



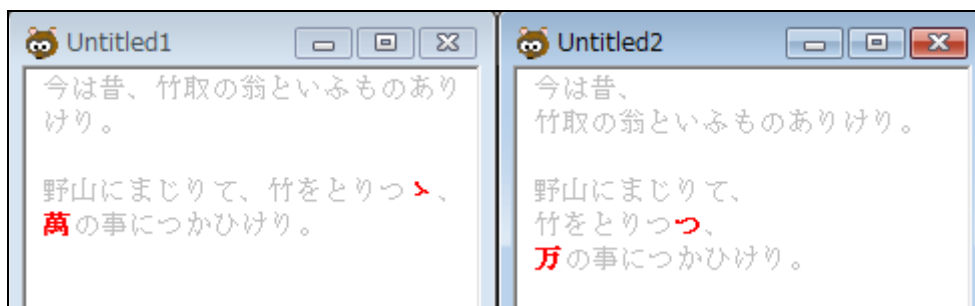
変更しない



一文ずつ揃える一文と文の間を空けるオプション OFF

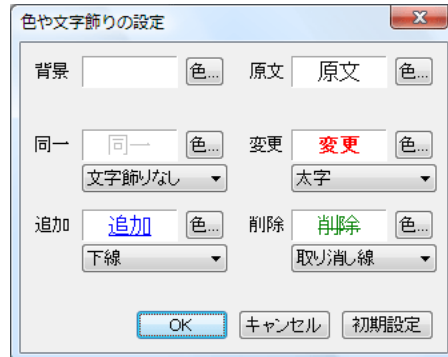


一文ずつ揃える一文と文の間を空けるオプション ON



■タブやスペースの違いをアンダーバーで示す

前述のように、「ちやうちやう！」では比較結果の「変更」「追加」「削除」の表示に文字飾りを指定できます。



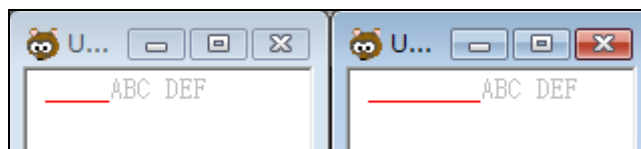
ただし、タブやスペースなどの「空白」文字については、違いが見た目でわかるように表示できるのは「下線」と「取り消し線」だけです。「文字飾りなし」「太字」「斜体」では、空白文字の追加や削除、変更がなされていても、表示に反映されません。

「文字飾りなし」「太字」「斜体」の設定を変更することなく、空白文字の違いを表示に反映させたいときは、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」にチェックをいれてください。「色や文字飾りの設定」とは無関係に、空白文字の差を見た目でわかるように表示できます。下の例では、目視では両方とも同じに見えますが、左側はタブ、右側は半角スペース 7 つで字下げをしています。ここでたとえば「変更」に「太字」を指定している場合、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」にチェックを入れないと、違いを表示することができません。

例)



このオプションを有効にすることで、比較後、両者の違いが目視でも区別できるようになります。



このような空白文字の比較結果に影響するオプションとしては、次の3つがあります。

- ①全角文字と半角文字を区別しない
- ②全角スペースと半角スペースを区別しない
- ③タブやスペースの違いをアンダーバーで示す

①の「全角文字と半角文字を区別しない」にチェックが入っていると②は無効になり、チェックをつけることができません。この状態のときは、自動的にスペースの全角半角も区別されなくなります。③の「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」は、①や②とは独立してチェックを入れたり外したりできます。

「全角文字と半角文字を区別しない」と「全角スペースと半角スペースを区別しない」のどちらとも関係なく、独立に指定可能。

「全角文字と半角文字を区別しない」にチェックが入っているため、無効になる。

ただし、①または②と③では、前者が優先されます。具体的には、①または②にチェックが入っていると、一方が全角スペースで他方が半角スペースの場合に両者が区別されなくなり、たとえ③にチェックが入っていたとしても、その 2 つのスペースには、アンダーバーが表示されません。これに対し、①や②のチェックの有無はタブには影響しないため、一方がタブで他方が全角または半角スペースであれば、③が機能して両者の違いがアンダーバーで表示されます。本章の末尾に具体例を入れてありますので、あわせて参照してください。

注意！

「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」オプションは、同一の文字列間を区切る空白文字もしくは同一文字列の前または後に続く空白文字に対してしか機能しません。それ以外の空白文字の差を見た目でわかるようにしたいときは、「色や文字飾りの設定」を使って表示してください。

なお、ここでいう「同一」とは、全角半角・大文字小文字の差異がなく文字として同一であるものだけでなく、「全角文字と半角文字を区別しない」や「全角文字と半角文字を区別しない」オプションの指定によって「同一とみなされる」文字も含まれます。前述のように、これらのオプションの指定で同一になる組み合わせは、次のとおりです (□=空白文字)。

大文字小文字 全角半角	区別しないチェック ON	区別しないチェック OFF
区別しないチェック ON	全角A□Bと半角A□Bの比較 全角A□Bと半角a□bの比較 全角A□Bと全角a□bの比較	全角A□Bと半角A□Bの比較
区別しないチェック OFF	全角A□Bと全角a□bの比較	

このうち上段の 4 つのパターンに関しては、空白文字が全角スペースと半角スペースの組み合わせだと、「全角文字と半角文字を区別しない」オプションが有効になり、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」をオンにしてもアンダーバーは表示されません。一方がタブ、他方が全角または半角のスペースである場合にのみ、アンダーバーが表示されます。

これに対し、全角文字と半角文字の区別がなされる下段の組み合わせでは、(1)「全角スペースと半角スペースを区別しない」オプションがオフのときは、空白文字がタブ、全角スペース、半角スペースのいずれであっても、違いがあればアンダーバーが表示され、(2)「全角スペースと半角スペースを区別しない」オプションがオンのときは、上段の 4 つのパターンと同じ動きになります。

以下、「比較の設定」のオプションの組み合わせについて、具体例をあげて説明します。

ABCD EFG HIJK LMN と ABCD EFG HIJK LMN を比較する場合

(左のスペースは半角、右のスペースは全角；右のEのみ全角で残りの英字は半角)

例 1)

「変更」の指定	太字
半角英数字も 1 文字ずつ比較	OFF
全角文字と半角文字を区別しない	OFF
全角スペースと半角スペースを区別しない	OFF
タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	ON

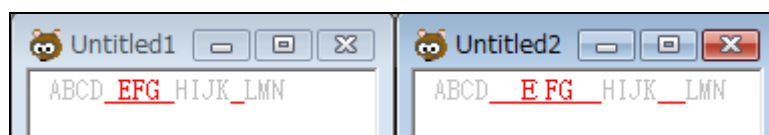


半角英数字を 1 文字ずつではなく単語単位で比較し、全角文字と半角文字を区別する設定になっているため、ABCD と EFG の間は「同一の文字列間を区切る空白文字」に該当せず、アンダーバーが表示されません。EFG と HIJK の間についても同様です。

例 2)

同じ文字列に対して、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」を使わずに「色や文字飾りの設定」で表示すると、次のようになります。

「変更」の指定	下線
半角英数字も 1 文字ずつ比較	OFF
全角文字と半角文字を区別しない	OFF
全角スペースと半角スペースを区別しない	OFF
タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	OFF

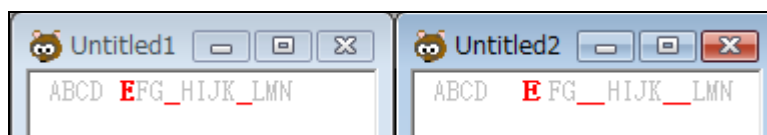


「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」を使っていないため、スペースの差は前後の文字列の違いに関係なく「変更」として抽出されます。

例3)

例1に対して、「半角英数字も1文字ずつ比較」だけ変更したのが例3です。

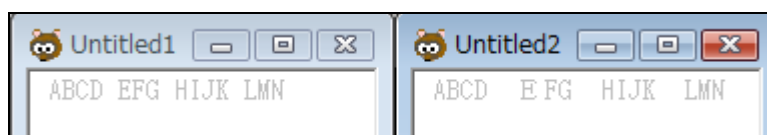
「変更」の指定	太字
半角英数字も1文字ずつ比較	ON
全角文字と半角文字を区別しない	OFF
全角スペースと半角スペースを区別しない	OFF
タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	ON



半角文字を1文字ずつ比較することで、G Hは同一の文字の並びになりましたので、両者間のスペースにもアンダーバーが表示されます。

例4)

「変更」の指定	太字
半角英数字も1文字ずつ比較	OFF
全角文字と半角文字を区別しない	ON
全角スペースと半角スペースを区別しない	無効
タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	ON



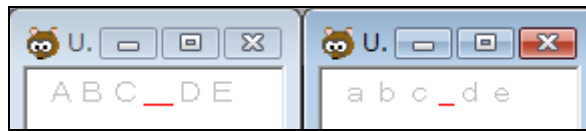
「全角文字と半角文字を区別しない」にチェックが入ったことで、自動的に全角スペースと半角スペースも区別されなくなります。

ABC DEとa b c d eを比較する場合

(大文字の方は全角スペース、小文字の方は半角スペースです。)

例5)

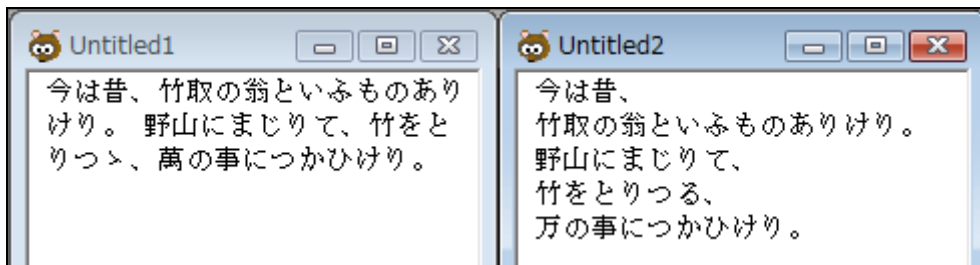
「変更」の指定	太字
英大文字と英小文字を区別しない	ON
全角文字と半角文字を区別しない	OFF
全角スペースと半角スペースを区別しない	OFF
タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	ON



大文字小文字の区別をしないためABC DEとabc deは「同一」とみなされ、全角半角を区別しないオプションにチェックが入っていないため、スペースの差がアンダーバーで表示されます。

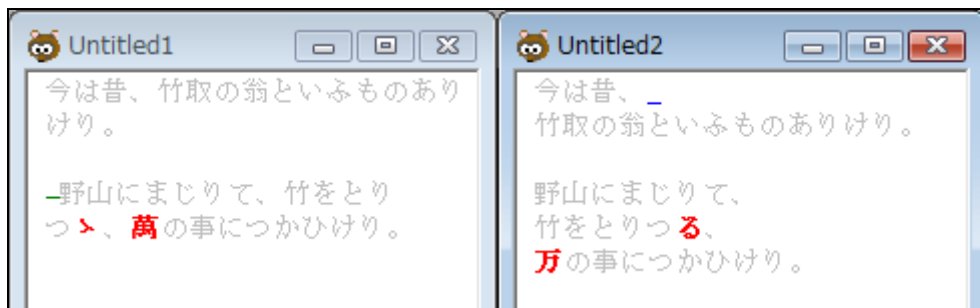
同じ文字列に対し、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」をオフにして、代わりに「変更」の指定を下線にしても、見た目の結果は同じになります。

竹取物語の冒頭を比較する場合



例6)

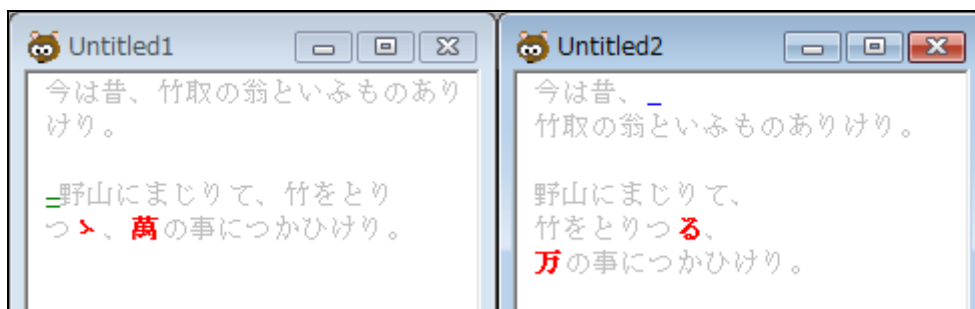
「変更」の指定	太字
「追加」の指定	下線
「削除」の指定	取り消し線
タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	OFF



目視では気づきにくい「野山」直前と「昔、」直後の半角スペースが抽出されています。ここで、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」にチェックを入れてみます。

例7)

「変更」の指定	太字
「追加」の指定	下線
「削除」の指定	取り消し線
タブやスペースの違いをアンダーバーで示す	ON



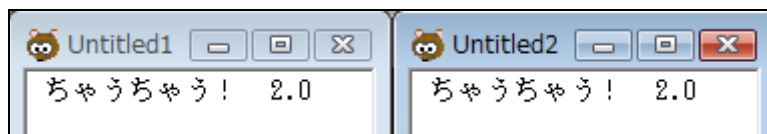
「追加」には青の下線を指定しているため、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」オプションを有効にしてもアンダーバーが重なるだけで見た目に変化はありません。一方、緑の取り消し線を指定していた「削除」には、アンダーバーと取り消し線の両方が表示されています。

注意！

前述のように、比較を実行後に「色や文字飾りの設定」画面を出し、何も変更せず OK ボタンを押せば全体を原文色に戻すことができます。

ただし、「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」オプションを有効にしたときに表示されるアンダーバーは「文字」として挿入されるため、原文色に戻したあともそのまま残ります。比較後のテキストを他で使用する場合など、十分にご注意ください。

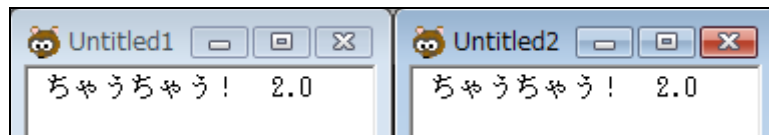
比較前



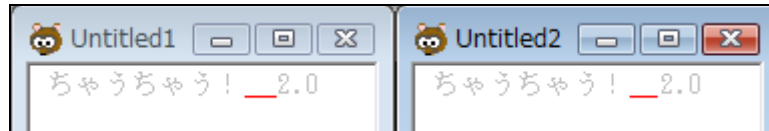
「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」を使わずに比較



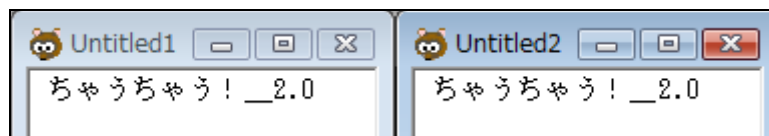
比較後に原文色に戻した状態



「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」を使って比較



比較後に原文色に戻した状態



有限会社サグラーシェ
〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2丁目8番4号
コスモス吉祥寺ビル2階
TEL 0422-38-5035 FAX 0422-38-5036